

信州大学

令和6年度学生募集要項

一般選抜



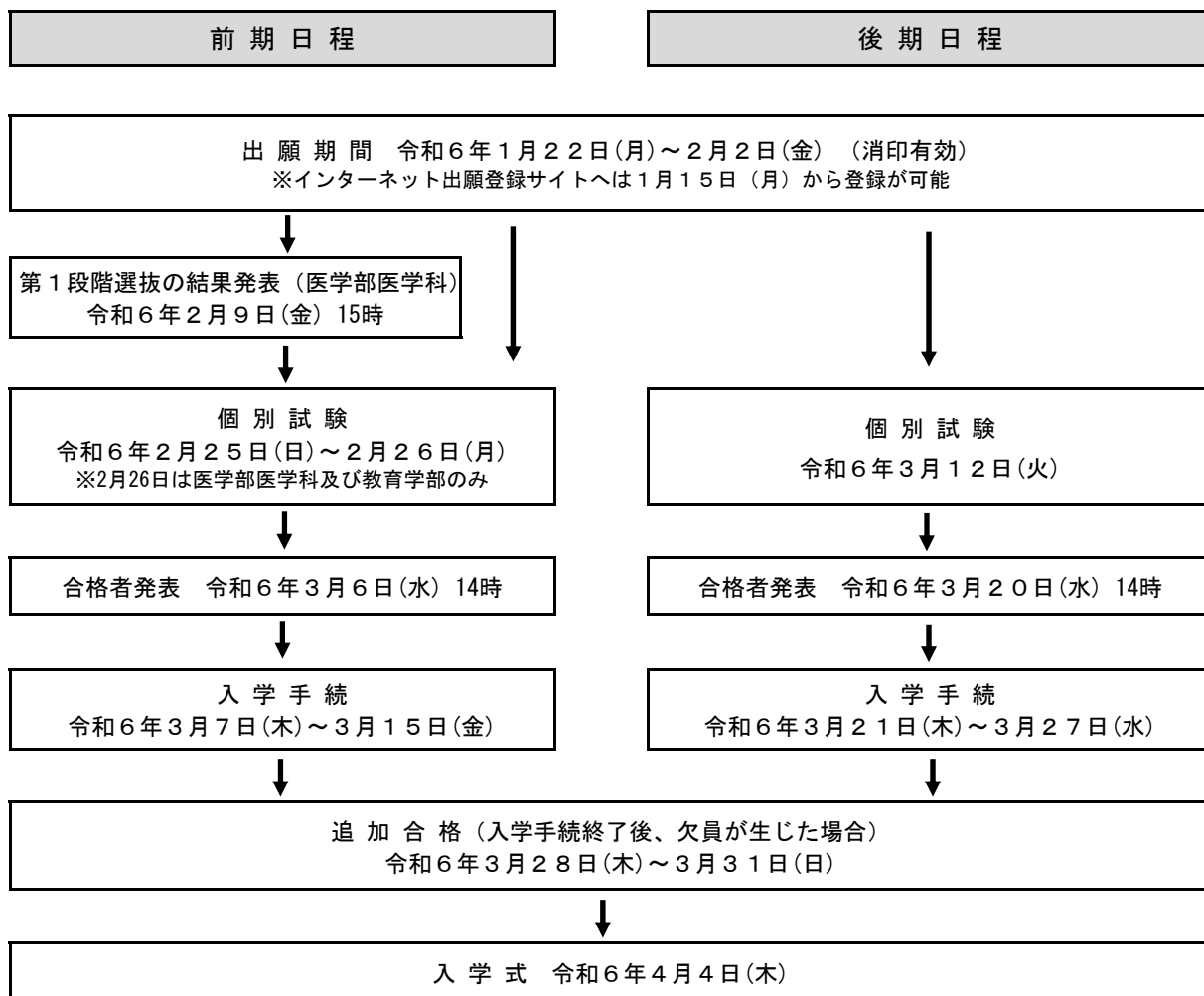
SHINSHU UNIVERSITY

所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、ホームページでお知らせします。

信州大学入試情報ポータル https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/



出願から入学までの日程の概要（一般選抜）



目 次

I	入学者受入れの方針	2
II	各学部に通ずる事項	8
	1 募集人員	8
	2 試験期日及び試験時間割	9
	3 選抜試験実施方式・併願	10
	4 出願資格	10
	5 出願手続	10
	6 入学者選抜方法	14
	7 合格者の発表	15
	8 入学手続	15
	9 追加合格	16
	10 障害等のある方の事前相談	16
	11 個人情報の利用について	17
	12 インターネットによる情報提供について	18
	13 入試情報の開示について	18
	14 インターネット出願について	19
III	学部別の事項	24
	共通の注意事項	24
	1 人文学部 前期日程	26
	後期日程	27
	2 教育学部 前期日程	29
	後期日程	41
	3 経法学部 前期日程	51
	4 理学部 前期日程	53
	後期日程	57
	5 医学部 前期日程	62
	後期日程	65
	6 工学部 前期日程	67
	後期日程	69
	7 農学部 前期日程	71
	後期日程	72
	8 繊維学部 前期日程	74
	後期日程	76
IV	各学部試験場案内	78

I 入学者受入れの方針

1 信州大学「入学者受入れの方針」

信州大学は、かけがえのない自然を愛し、人類文化・思想の多様性を受容し、豊かなコミュニケーション能力を持つ教養人であり、自ら具体的な課題を見出しその解決に果敢に挑戦する精神と高度の専門知識・能力を備えた個性を育てることを教育に関する目標にしています。

信州大学は、この教育に関する目標に基づき、信州大学「学位授与の方針」で定めた知識・能力等を信州大学「教育課程編成・実施の方針」で定める教育内容・方法等により卒業までに身につけるため、これらの教育に必要な高等学校修了段階の学力を有する人を求めています。

大学入学までに履修すべき教科・科目

在籍する高等学校等が、学習指導要領に従って定める教育課程表に沿って、履修するすべての教科・科目について、十分に履修し、相応の学力を身につけていることが望まれます。また、志望する学部や学科ごとに、入学後の授業内容を理解するために履修が必要な教科・科目が示されている場合は、それらの科目の内容を十分に理解していることが望まれます。

2 各学部の「入学者受入れの方針」

(1) 人文学部

信州大学人文学部の教育目標は、専門領域についての深い知識と、領域横断的な課題を解決する能力を兼ね備えた人材、即ち、「実践知」を基盤に人間に関わる様々な事象に対し批判的思考力を駆使することのできる人材の育成です。そのために高等学校等を卒業するまでに学習するすべての教科についての基礎知識を習得しておくことが必要です。

本学部で学ぶために、以下のことを身につけておいてください。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	高等学校等における学習内容についての幅広い理解	○	○	
2.	人文学諸分野の基礎となる国語、地理歴史、公民、外国語を中心とした高等学校等での学習内容への深い理解	○	○	
3.	人間、社会、歴史、文化、言語、文学、情報、芸術、自然、数理など、考察対象や考察方法への常日頃からの強い興味や関心	○	○	○
4.	人間、社会、歴史、文化、言語、文学、情報、芸術、自然、数理などを探究し表現するための基本となる、思考力とコミュニケーション能力		○	○

上記の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、本学部は26ページ以降に示す入学試験を実施します。

(2) 教育学部

信州大学教育学部では、「臨床の知」の理念のもと、附属学校園と一体となり、教育委員会や諸学校と連携し豊かな人間性と専門知識及び実践的な指導力を身につけた、明日の教育を担う人材の育成を目指しています。そのため本学部では次のような力を備えた学生を求めています。

本学部で学ぶために、以下のことを身につけておいてください。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	明日の教育を担う専門的知識や教養を身につけるために高等学校等を卒業するまでに習得する十分な基礎的学力、又はそれに相当する学力	○	○	

2.	既存の知識を活用しながら自分で考え、判断し、他者と協働して問題を解決していくために不可欠で基本的な思考力や表現力		○	○
3.	教育者として子どもに寄り添い、理論と実践を往還させつつ自ら学び、社会の発展に寄与しようとする強い意志			○

本学部には、現代教育コース、野外教育コース、国語教育コース、英語教育コース、社会科教育コース、数学教育コース、理科教育コース、音楽教育コース、図画工作・美術教育コース、保健体育コース、ものづくり・技術教育コース、家庭科教育コース、特別支援教育コース、心理支援教育コースがあり、入学者の選抜をコースごとに実施します。

これらの各コースで専門性を磨くとともに、小学校の教員を目指す学生には各教科に対する得手、不得手を超えて、各教科にわたる広い教養と確かな学力とを身につけることを求め、中学校・高等学校の教員を目指す学生には各教科の専門的な学力と実践的な指導力とを身につけることを求めています。このため、教育学部では、高等学校等において、それぞれの教科に対する基礎的で確かな学力と専門領域を深めるための学力とを身につけておくことを望みます。

《入学時までには身につけておくべき教科・科目等》

教科	身につけておくべき内容
国語	国語を的確に理解し、国語で効果的に伝え合うための思考力・判断力・表現力等 また、現代文、古文、漢文における確かな知識及び技能
地理歴史 公民	社会科（地理、歴史、公民）における基礎的な知識・技能、社会的事象に対する思考力・判断力・表現力、及び社会の諸課題の解決に向けて主体的・協働的に学ぶ姿勢
数学	数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B）における基礎的な知識、及び数学的な見方・考え方
理科	理科（物理、化学、生物、地学から2分野以上）における基礎的な知識、及び科学的な見方・考え方
外国語	目的に応じて情報や考えなどを正確に理解したり表現したりする英語によるコミュニケーション能力
情報	情報処理における基礎的な知識・技能
家庭	家庭生活全般に関する基礎的な知識・技能、及びそれらを活用した思考力・判断力・表現力等
芸術	芸術（音楽、美術、工芸、書道分野）に関する基礎的な知識・技能、及び表現力・鑑賞力
保健体育	スポーツや健康に関する基礎的な知識、及び基本的な運動能力

※ ただし、中学校・高等学校の教員を志望する学生には、上表で示されている教科・科目等の内容に加えて、教員免許状取得を希望する教科の内容及びその関連教科・科目等の内容に関する確かな学力を身につけておくことを望みます（例えば、「数学」及び「理科」の教員免許状取得を希望する学生については、「数学Ⅲ」を含めた数学全般の内容に関する専門的な学力を身につけておくことを望みます）。

上記の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、本学部は29ページ以降に示す入学試験を実施します。

(3) 経法学部

信州大学経法学部は、経済学または法学を体系的に修得した上で、身につけた専門性を現代社会のさまざまな課題の現場で発揮し、課題解決のために能動的に貢献できる人材の育成を目標にしています。そのために高等学校等を卒業するまでに学習するすべての教科と科目についての基礎知識を習得しておくことが必要です。

本学部で学ぶために、高等学校等の各教科については以下のことを十分に身につけておいてください。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	高等学校等における学習内容の幅広い理解	○	○	

2.	社会科学諸分野の基礎となる高等学校等での国語、地理、歴史、公民、英語等の学習内容の深い理解	○	○	
3.	問題解決に際して、冷静で論理立った考察や、事実の観察、データの分析に基づいて思考できる資質	○	○	○
4.	人口減少、高齢化の進展など、地域が直面する具体的な課題について問題意識を抱き、その解決に取り組む強い意欲			○
5.	現在社会が直面する様々な不確実性、リスク、価値観や意見の違い、紛争、多様性などにひるまず、これらに積極的に立ち向かうチャレンジ精神			○
6.	幅広い視野を持ち、様々な学問領域で生み出された成果や研究方法を総合的に取り入れながら真理を探究する姿勢			○

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために 51 ページ以降に示す入学試験を実施します。

(4) 理学部

信州大学理学部は、学部の基本理念・教育目標に基づき、次のような学生を求めています。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、外国語で学習したことを身につけている。	○	○	
2.	理学部の専門科目を学ぶ上で基礎となる数学、理科を能動的に学び、その学力を身につけている。	○	○	
3.	ものごとを論理的にとらえて深く考え、自分の考えについて筋道を立てて表現することができる。	○	○	
4.	自然界の多種多様な現象に対する旺盛な知的好奇心や探究心を持つとともに、協力して課題解決に取り組むために必要な力を有している。		○	○

《理学部入学前に十分な学習が望まれる教科・科目等》

数学科	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B	
理 学 科	物理学コース	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、物理
	化学コース	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、物理、化学
	地球学コース	物理、化学、生物、地学から2科目以上
	生物学コース	生物
	物質循環学コース	物理、化学、生物、地学から2科目以上

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために 53 ページ以降に示す入学試験を実施します。

なお、理学部には、数学科と理学科があり学科ごとに募集が行われますが、理学科の入学者選抜は、物理学コース、化学コース、地球学コース、生物学コース及び物質循環学コースごとに実施します。

(5) 医学部医学科

信州大学医学部医学科では次のような学生を求めています。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	医師となる明確な目的意識を持っている			○
2.	大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語で学習したことを身につけ、医学を学んでゆくにあたって必要な基礎学力がある	○	○	
3.	医師となるのにふさわしい協調性、決断力、積極性を持っている		○	○

4.	病める人を救う情熱、思いやりと奉仕の心、倫理観を持っている			○
5.	将来の人類のために創造的な医学研究を志向するに必要な思考力・判断力の素養と探究心を持っている		○	○

《大学入学までに履修すべき教科・科目など》

国語	十分な読解力、思考力、表現力、会話能力
地理歴史 公民	刻々と変化していく社会情勢に対応していくための基礎知識と社会的素養
数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bについての十分な知識・技能と数学的思考
理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎の3科目、及び物理、化学、生物から2科目以上についての知識と科学的な思考力
英語	十分な読解力、表現力、会話能力

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、62 ページ以降に示す入学試験を実施します。

(6) 医学部保健学科

信州大学医学部保健学科は、専門性の異なる看護学専攻、検査技術科学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻で構成され、豊かな人間性、広い学問的視野と課題探究能力を身につけた高度な保健・医療の専門職者や保健学研究者を育成することで、保健学の教育・研究と保健・医療活動を発展させ、地域貢献を果たすことを目標としています。このため、保健学科では、卒業時における学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に到達可能な入学者を受け入れることを目的として、次のような学生を求めています。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	社会に対し積極的に関わり、“人”に深い関心と思いやりの心を持ち、保健・医療分野の専門職としての役割を果たそうとする明確な目的意識と高い倫理観を持っている			○
2.	大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語で学習したことを身につけ、保健学科で専門分野を学んでゆくにあたって必要な基礎学力と論理的思考力がある	○	○	
3.	絶え間なく進歩する科学を保健・医療に適用していくための判断力・思考力・表現力の素養と国際的視野を持っている	○	○	○

《保健学科に入学するまでに学んでほしいこと》

保健・医療領域における専門職者の役割は、拡大し、多様化してきました。保健・医療専門職者には、人間の命の尊さを真摯に理解し、人を思いやる心を持ち、幅広い基礎知識と応用力、たゆみない探究心により、社会に対しても積極的に関わり役割を果たそうとする意欲を持つことが求められます。このため、保健学科に入学するまでに高等学校等において次のような学力を身につけていることが望まれます。また、高等学校等での特別活動や課外活動を通じて、自主的、協調的な態度や思いやりの心と社会的倫理観を養っておくことが強く望まれます。

国語	基礎的な読解力・表現力・コミュニケーション能力・論理的思考力
地理歴史 公民	刻々と変化していく社会情勢に対応していくための基礎知識と応用力
数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bの知識と論理的思考方法
理科	物理、化学、生物の基礎的な知識と科学的に探究する姿勢
英語	基礎的な読解力・表現力・コミュニケーション能力・論理的思考力

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、63 ページ以降に示す入学試験を実施します。

(7) 工学部

信州大学工学部は、豊かな教養と工学の幅広い専門知識を持ち、科学技術と環境保全との調和に深く関心を持って、社会の様々な課題を発見・解決できる工学系高度専門職業人の養成を目標にしています。そのため本学部では次のような素養を備えた学生を求めています。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	大学入学前の高等学校の課程等を幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語で学習したことを身につけている	○	○	
2.	工学の基礎となる高等学校等で学ぶ数学、理科、外国語に優れている	○	○	
3.	科学や技術に関わるさまざまな現象に興味があり、それらの原理や応用について学ぶことに強い意欲を持つとともに学ぶために必要な論理的思考力・判断力・表現力の素養を持っている		○	○
4.	向上心があり、自らの目標を定め、積極的に学ぼうと努力する			○
5.	工学に関わる技術者、研究者として社会をリードしようとする意欲があり、その技術と知識をもって社会に貢献する明確な目的意識を持っている			○

《大学入学までに履修すべき教科・科目等》

各高等学校等が定める教育課程表に従い、すべての教科・科目について、大学入学後の勉学に支障をきたさない程度に履修していることが望まれます。特に、工学部での授業内容を理解するために不可欠な教科である数学、理科、英語に関しては、下記の科目の内容を理解し、身につけておくことが望まれます。

数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B
理 科	物理基礎、物理、化学基礎、化学
英 語	十分な読解力、表現力、会話能力

上記1～5の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、本学部では67ページ以降に示す入学試験を実施します。

(8) 農学部

信州大学農学部は、生命科学分野の基礎能力と農学分野の応用力を身につけ、持続的社会的創造に貢献する人間性豊かな専門職業人の養成を目標にしています。そのため本学部では次のような素養を備えた学生を求めています。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語で学習したことを身につけている	○	○	
2.	農学の基礎となる高等学校等で学ぶ数学、物理学、化学、生物学、語学などに優れている	○	○	
3.	生命科学や農林業技術に関わるさまざまな現象に興味があり、それらの原理や応用について関心を持つとともに論理的思考力・判断力・表現力等の素養を持ち、これらについて学びたいと考えている		○	○
4.	生命科学や農学分野の実験や実習、講義、課題探求に意欲的に参加できる			○

5.	自然と人が共生する持続的社會の創造を目指して、社會に貢献する明確な目的意識を持っている			○
----	---	--	--	---

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、71 ページ以降に示す入学試験を実施します。

(9) 繊維学部

信州大学繊維学部は衣・食・住の要である“繊維”に根ざした先進的な科学技術を背景として、優れた人格と国際性を有し、未来を創造しうる、広い視野と高い能力を持つ技術者、高度専門職業人、研究者の養成を目標にしています。

本学部ではこの目標に基づき、次のような意欲を持った学生を求めています。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語で学習したことを身につけている。	○	○	
2.	現代の多様な学問分野を融合した学際領域的な科学技術を学ぶことに強い関心を持ち、それらを学ぶために必要な思考力・判断力・表現力の素養を持っている。		○	○
3.	日々進化する科学と技術に対応して学び続け、より高い専門的・実践的能力を得ることに明確な目的意識と強い勉学意欲を持っている。			○
4.	地域社会や国際社会に貢献するために必要な、豊かな教養と人間性を高めようとする意欲を持っている。			○

《大学入学までに履修すべき教科・科目》

各高等学校等が定める教育課程表に従い、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語等、履修するすべての教科・科目について、大学入学後の勉学に支障をきたさない程度に履修していることが望まれます。特に、繊維学部での授業内容を理解するために不可欠な教科である数学及び理科に関しては、下記の科目の内容を理解していることが望まれます。

普通科の場合

学 科	理 科	数 学
先進繊維・感性工学科	物理基礎、物理、化学基礎、化学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B
機械・ロボット学科	物理基礎、物理	
化学・材料学科	化学基礎、化学、物理基礎、物理	
応用生物科学科	生物基礎、生物、化学基礎、化学	

普通科以外の場合

各高等学校等の教育課程表に従い、履修可能な数学及び理科に関するできるだけ多くの科目

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、74 ページ以降に示す入学試験を実施します。

Ⅱ 各学部に共通する事項

1 募集人員

- (1) 総合型選抜及び学校推薦型選抜の合格者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の募集人員に加えます。
 (2) 入学定員については、令和6年度入学者選抜要項をご確認ください。(入試情報ポータル/入試要項 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/)

学部	学科・課程等		募集人員(一般選抜)		
			前期日程	後期日程	合計
人文学部	人 文 学 科		135	20	155
	計		135	20	155
教育学部	学校教育教員養成課程	現代教育コース	10	3	13
		野外教育コース	4	2	6
		国語教育コース	12	3	15
		英語教育コース	10	2	12
		社会科教育コース	14	3	17
		数学教育コース	18	3	21
		理科教育コース	15	6	21
		音楽教育コース	8	3	11
		図画工作・美術教育コース	6	3	9
		保健体育コース	7	2	9
		ものづくり・技術教育コース	6	4	10
		家庭科教育コース	11	3	14
		特別支援教育コース	12	5	17
		心理支援教育コース	7	2	9
計		140	44	184	
経法学部	応 用 経 済 学 科		60	—	60
	総 合 法 律 学 科		60	—	60
	計		120	—	120
理学部	数 学 科		24	30	54
	理学科	物 理 学 コ ー ス	20	14	34
		化 学 コ ー ス	17	17	34
		地 球 学 コ ー ス	10	15	25
		生 物 学 コ ー ス	15	14	29
		物 質 循 環 学 コ ー ス	13	12	25
	小 計		75	72	147
計		99	102	201	
医学部	医 学 科		85	—	85
	保健学科	看 護 学 専 攻	45	5	50
		検 査 技 術 科 学 専 攻	27	5	32
		理 学 療 法 学 専 攻	12	—	12
		作 業 療 法 学 専 攻	11	2	13
小 計		95	12	107	
計		180	12	192	
工学部	物 質 化 学 科		70	17	87
	電 子 情 報 シ ス テ ム 工 学 科		105	35	140
	水 環 境 ・ 土 木 工 学 科		38	14	52
	機 械 シ ス テ ム 工 学 科		65	20	85
	建 築 学 科		44	14	58
計		322	100	422	
農学部	農学生命科学科	生 命 機 能 科 学 コ ー ス	23	36	128
		動 物 資 源 生 命 科 学 コ ー ス	23		
		植 物 資 源 科 学 コ ー ス	23		
		森 林 ・ 環 境 共 生 学 コ ー ス	23		
計		92	36	128	
繊維学部	先 進 繊 維 ・ 感 性 工 学 科		27	12	39
	機 械 ・ ロ ボ ッ ト 学 科		24	23	47
	化 学 ・ 材 料 学 科		53	29	82
	応 用 生 物 科 学 科		23	15	38
計		127	79	206	
合 計			1,215	393	1,608

2 試験期日及び試験時間割（詳しくは26ページ以降の各学部の説明事項を参照してください。）

(1) 前期日程

【令和6年2月25日（日）】

時刻	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人文学部					総合問題 13:00～16:00				
教育学部	数学(I・II・III・A・B) 9:00～11:00				国語 外国語 13:00～14:30			地理歴史、公民 15:30～17:00	
	数学(I・II・A・B)+ 理科1科目 9:00～11:30								
	理科2科目 9:00～12:00								
	面接 9:00～								
経法学部		国語 10:00～11:30			数学 13:00～15:00			外国語 16:00～17:30	
理学部					数学(数学科) 13:00～15:30				
	理科(物理学コース・ 化学コース・ 生物学コース・ 物質循環学コース) 9:00～10:30								
	面接(地球学コース) 9:00～								
医学部	理科(医学科) 9:00～11:30				数学(医学科) 13:00～15:00			外国語(医学科) 16:00～17:30	
					数学(保健学科) 13:00～15:00			外国語(保健学科) 16:00～17:30	
工学部	理科 9:00～10:30				数学 13:00～15:00				
農学部	理科 9:00～11:30								
繊維学部	理科(応用生物科学科を除く) 9:00～10:30				数学(応用生物科学科を除く) 13:00～15:00				
	理科2科目(応用生物科学科) 9:00～12:00								

【令和6年2月26日（月）】

時刻	9	10	11	12	13	14	15	16	17
教育学部	実技検査(美術) 9:00～12:00				小論文 13:00～14:30				
	実技検査(音楽)、実技検査(運動) 10:00～17:30頃								
	面接 9:00～								
医学部	面接(医学科) 9:00～								

(2) 後期日程

【令和6年3月12日（火）】

時刻	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人文学部					小論文 13:00～15:00				
教育学部	実技検査(運動) 10:00～17:30頃								
	実技検査(音楽) 10:00～17:30頃								
	面接 13:00～17:30頃								
理学部	数学 9:00～11:00				理科 13:00～14:30				
医学部	面接(保健学科(理学療法専攻を除く)) 9:00～								
工学部	数学(物質化学科を除く) 9:00～11:00				理科(物質化学科) 13:00～14:30				
農学部					理科 13:00～14:30				
繊維学部	数学 9:00～11:00				理科 13:00～14:30				

※ 試験当日の集合(入室)時刻については、受験番号決定後に「受験者心得」でお知らせします。

3 選抜試験実施方式・併願

本学は、学部・学科等の入学定員を分割し、「前期日程」及び「後期日程」によりそれぞれ入学者を募集する「分離分割方式」で入学者選抜を実施します。

国立大学への志願者は、「前期日程」で募集する大学・学部から一つ、「後期日程」で募集する大学・学部から一つ、合計二つの大学・学部に出願することができます。

したがって、「前期日程」と「後期日程」の併願はできますが、「前期日程」と「前期日程」、「後期日程」と「後期日程」のそれぞれの併願はできませんので注意してください。

なお、本学の学部間又は同一学部内における「前期日程」と「後期日程」の併願は行うことができます。

また、併願の場合は、それぞれに出願書類を提出し、入学検定料を支払わなければなりません。

4 出願資格

出願資格がある方は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、志望する学部・学科等が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目を受験した方とします。(24 ページからの「Ⅲ学部別の事項」中の、各学部の大学入学共通テストの教科・科目を参照してください。)

- (1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含みます。以下この学生募集要項において単に「高等学校」といいます。）を卒業した方又は令和6年3月卒業見込みの方
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した方又は令和6年3月修了見込みの方
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第1号から第5号の2までの規定により高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる方又は令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの方
- (4) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により、本学において、個別の入学資格審査により高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる方又は令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの方で、令和6年3月31日までに18歳に達する方（次の（注）をご覧ください。）

（注）上記出願資格(4)に該当する方で、令和6年度大学入学共通テストの受験後に個別の入学資格審査を希望する方は、次により申請してください。

- ・申請期限 : 令和6年1月18日（木）（17時までに必着）
- ・申請書等 : 申請書等手続については、本学学務部入試課（電話：0263-37-2192）に問い合わせてください。なお、この「個別の入学資格審査」については、本学のホームページに掲載しています。（入試情報ポータル／個別の入学資格審査 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）

※ 出願資格の詳細については、「令和6年度大学入学共通テスト受験案内」の6～10ページを参照してください。

5 出願手続

本学では、インターネットを利用した出願方法を導入しています。

(1) 出願期間

前期日程及び後期日程とも下記期間とします。

令和6年1月22日（月）から2月2日（金）まで（消印有効）

※ 出願書類等の提出は郵送（簡易書留速達郵便）のみとします。

※ インターネット出願登録サイトへの登録及び入学検定料の支払いは、1月15日（月）から可能です。

(2) 出願方法

次の①から③までの手続を行ってください。

①インターネットによる出願情報の登録（顔写真のアップロードを含む。）

※ インターネット出願の詳細については、19ページからの「14 インターネット出願について」を参照してください。

②入学検定料の支払い

ア 入学検定料 17,000円

※入学検定料の他に、別途必要な支払手数料は志願者負担となります。

イ 支払期間 令和6年1月15日（月）～ 2月2日（金）

（注1）支払期限は、申込日を含め4日間です。（締切が4日より短い場合、締切が優先されます。）

（注2）支払方法の詳細については、22ページの「14 インターネット出願について（Step5 入学検定料の支払い）」を参照してください。

③出願書類等の提出（郵送）

出願確認票をインターネット出願登録サイトから印刷し、調査書等の必要書類（「(4) 出願書類等」を参照）とともに市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に入れます。その封筒に出願登録サイトから印刷した宛名シートを貼り付け、志望する学部**に簡易書留速達郵便で郵送**してください。

※ 出身学校を経て提出する場合、学校は志願者各人の出願書類を指定の宛名シートを張り付けた封筒（「前期日程用」又は「後期日程用」）に入れ、当該学校の分を一括して提出してください。

※ 本学の「前期日程」と「後期日程」の二つの日程に併願する場合には、日程ごとに用意した封筒に出願書類等を入れ、別々に提出してください。

※ インターネット出願登録サイトへの登録だけでは、出願は完了しません。出願期間内に出願書類等を郵送することで完了します。

なお、1月25日（木）からインターネットで出願状況をお知らせします。詳しくは18ページの「12 インターネットによる情報提供について」を参照してください。

(3) 出願書類等提出先

提 出 先		問い合わせ先(電話)
人文学部 入試事務室	〒390-8621 松本市旭3-1-1	0263-37-3458
経法学部 入試事務室		0263-37-3312
理学部 入試事務室		0263-37-2439
医学部医学科 入試事務室		0263-37-3419
医学部保健学科 入試事務室		0263-37-2357
教育学部 入試事務室	〒380-8544 長野市西長野6の口	026-238-4044
工学部 入試事務室	〒380-8553 長野市若里4-17-1	026-269-5055
農学部 入試事務室	〒399-4598 上伊那郡南箕輪村8304	0265-77-1310
繊維学部 入試事務室	〒386-8567 上田市常田3-15-1	0268-21-5310

(4) 出願書類等

入学志願者は、次の書類等を取り揃えて出願期間内に提出してください。

①インターネット出願登録サイトへ登録後、マイページから印刷する書類等

※ 印字されている内容に誤りがないか、必ず確認してください。

	書 類 等	摘 要
1	出 願 確 認 票	A4サイズの用紙に印刷してください（白黒印刷可）。
2	宛 名 シ ー ト	印刷したものを市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に貼り付け、出願書類等を入れて郵送してください。

②出願登録サイトでアップロードが必要なもの（郵送による提出不要）

	書類等	摘要
3	写真	<p>写真データ（ファイル形式（jpeg、jpg、png、bmp）、データ容量10MBまで）をご用意ください。</p> <p>出願登録サイトで志願者本人の顔写真（出願3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、背景なしのもの）のアップロードを行ってください。</p> <p>不鮮明なもの、背景が暗いもの、画像に加工を施しているもの等は使用できません。</p>

③志願者が準備する書類等

	書類等	摘要
4	大学入学共通テスト 成績請求票 国公立前期日程用 国公立後期日程用	大学入試センターから交付された令和6年度大学入学共通テスト成績請求票のうち、前期日程出願者は「 前期国公立前期日程用 」、後期日程出願者は「 後期国公立後期日程用 」をそれぞれの出願確認票の指定欄に貼り付けてください。
5	調査書等 ※人文学部、経法学部、理学部及び繊維学部の志願者のうち調査書を提出できない方（③において免除された科目の調査書を提出する方を含む。）は、24ページ「3 調査書の利用方法」に記載の書類を、それぞれ提出してください。 ・人文学部、経法学部、繊維学部 →自己申告書 ・理学部 →活動報告書	<p>① 高等学校を卒業した方又は令和6年3月卒業見込みの方は、出身学校長が文部科学省の定めた様式により作成のうえ厳封した調査書を提出してください。</p> <p>※「指導に関する記録」の保存期間(5年)を超えている場合、その記載を省略したものを提出しても構いません。また、「学籍に関する記録」の保存期間(20年)を超えたため、あるいは廃校、被災その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合は、次のア及びイの書類をもって調査書に代えることができます。</p> <p>ア 卒業証明書 イ 成績証明書又は単位取得証明書、成績通信簿のコピー等、入学志願者が提出できる書類（発行年月日は問わない。）</p> <p>② 高等専門学校第3学年を修了した方又は令和6年3月修了見込みの方並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方又は令和6年3月修了見込みの方は、出身学校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものを提出してください。</p> <p>③ 高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定合格者は、合格成績証明書（発行年月日は問わない。）を提出してください。</p> <p>ただし、高等学校等において科目を修得したことにより受験科目を免除された場合は、その免除された科目の高等学校等の調査書又は成績証明書を添えてください。</p> <p>④ 高等学校卒業程度認定審査の合格者は、合格証明書を提出してください。</p> <p>⑤ 外国において学校教育における12年の課程を修了した方又はこれに準ずる方で文部科学大臣の指定したもの及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した方は成績証明書を、国際バカロレア資格取得者及びフランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格取得者は試験成績証明書を、ドイツ連邦共和国のアビトゥア資格取得者は一般的大学入学資格証明書を、GCE Aレベル資格取得者は成績評価証明書を、それぞれ提出してください。</p> <p>⑥ 本学に個別の入学資格審査を申請し、入学資格を認められた方は、信州大学入学資格認定書のコピーを提出してください。</p> <p>(注) 本学の「前期日程」、「後期日程」の二つの日程に併願する場合には、それぞれの日程について、1通ずつ提出してください。</p>
6	音楽教育コース 音楽の 伴奏用楽譜 (前期日程・後期日程)	教育学部音楽教育コース志願者は、次のとおり提出してください。 <p>○前期日程…声楽の伴奏用楽譜（全員提出） （楽譜の様式は38ページからの「(3) 実技検査の内容」を参照）</p> <p>○後期日程…声楽の伴奏用楽譜（全員提出） （楽譜の様式は49ページからの「(3) 実技検査の内容」を参照）</p>

④本学のホームページ（入試情報ポータル/入試要項 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）から印刷して準備する書類

	書 類 等	摘 要
7	医学部 医学科 志 願 調 書	医学部医学科の志願者は、所定の様式を本学のホームページからダウンロードし、A4サイズで印刷のうえ、所要事項を記入してください。 ※両面印刷してください。
8	教育学部 実技検査 （音楽）受験曲目届 （前期日程・後期日程）	教育学部音楽教育コースの志願者は、所定の様式（前期日程：届出様式1、後期日程：届出様式3）を本学のホームページからダウンロードし、A4サイズで印刷のうえ、所要事項を記入してください。
9	教育学部 実技検査 （運動）受験種目届 （前期日程・後期日程）	教育学部野外教育コース、保健体育コースの志願者は、所定の様式（前期日程：届出様式2、後期日程：届出様式4）を本学のホームページからダウンロードし、A4サイズで印刷のうえ、所要事項を記入してください。
10	教育学部 学びの計画書 （前期日程）	教育学部図画工作・美術教育コースの志願者は、所定の様式を本学のホームページからダウンロードし、A4サイズで印刷のうえ、所要事項を記入してください。

【書類等記入上の注意】

- ・手書きの際は必ず志願者本人が黒か青のボールペン又はインクで記入してください（病気・負傷や障害等のために記入が困難な場合は、保護者等が記入してください。）。
- ・誤って記入した場合は、誤った箇所に二重線を引き、訂正してください。
- ・様式中の※印欄は記入しないでください。

(5) 出願に際しての注意事項

- ① 国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除きます。以下同じ。）の学校推薦型選抜の合格者は、当該学校推薦型選抜を実施した大学・学部の定める入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、本学各学部の個別試験を受験しても、合格者とはなりませんので注意してください。

※公立大学協会ホームページ（<https://www.kodaikyo.org/>）参照

- ② 国公立大学・学部の総合型選抜の合格者は、当該総合型選抜を実施した大学・学部の定める入学辞退手続により入学を辞退した場合を除いて、本学各学部の個別試験を受験しても、合格者とはなりませんので注意してください。
- ③ 入学検定料支払期間内に入学検定料が支払われないもの及び書類等に不備があるものは、受理しません。
- ④ 受理した書類等は、出願受け付け後に大学入学共通テストの受験科目の不足等により出願資格がないことが判明した方以外には、お返しできません。
- ⑤ 支払済みの入学検定料は、書類等を受理した後は2段階選抜における第1段階選抜の結果不合格となった方及び出願受け付け後に大学入学共通テストの受験科目の不足等により出願資格がないことが判明した方以外にはお返しできません。

なお、入学検定料を誤って二重に支払った場合又は支払ったが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により支払われた入学検定料（二重に支払った場合は重複して支払われた分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページをご覧ください。（入試情報ポータル/入学検定料返還手続 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）

（注）第1段階選抜の結果不合格となった方に対しては、入学検定料17,000円のうち13,000円をお返しします。なお、返還手続については、インターネット出願登録サイトのマイページに入学検定料返還手続案内のURLが表示されます。

また、出願受け付け後に大学入学共通テストの受験科目の不足等により出願資格がないことが判明した方に対しては、提出書類等及び入学検定料17,000円のうち13,000円をお返しします。なお、入学検定料の返還手続については、提出書類等をお返しする際に

同封しお知らせします。

- ⑥ 志望学部、学科、課程、コース、専攻及び受験科目は、出願登録サイトで登録したものからの変更は、認めません。
- ⑦ 提出された書類等に虚偽の記載があった場合には、入学許可を取り消します。
- ⑧ 書類等の提出後、受信場所（志願者連絡先）を変更した場合は、直ちに出席した学部の入試事務室に届け出てください。

(6) 受験票

① 受験票の発行

受験票は、受験番号確定後にインターネット出願登録サイトのマイページからダウンロードできます。出願登録サイトで登録したメールアドレスへ受験番号確定のお知らせメールを送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。（白黒印刷可）

なお、印刷した受験票は、試験当日に「令和6年度大学入学共通テスト受験票」と併せて必ず持参してください。

※ 受験番号確定のお知らせメールが令和6年2月6日（火）までに届かない場合は、速やかに出席した学部の入試事務室に問い合わせてください。

※ 医学部医学科については、第1段階選抜後に受験票の印刷が可能になります。詳細は、62ページの「(2) 医学科の2段階選抜について」を参照してください。

② 受験票の保管

「大学入学共通テストの受験票」は入学手続の際に必要となり、また、「信州大学の受験票」は入学手続や入試情報開示請求に必要となりますので、大切に保管しておいてください。

(7) 受験者心得

受験者心得では、「当日の持ち物」や「受験上の注意事項」等をお知らせします。試験日の前日までに、本学のホームページ（入試情報ポータル/インターネット出願 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）から<受験者心得>にアクセスし、印刷・熟読のうえ、試験当日に必ず持参してください。

6 入学者選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績、本学が実施する個別試験等の成績及び調査書の内容（医学部医学科については、志願調書の内容を加えます。）を総合して行います。ただし、各学部・学科等が定める個別試験等の教科・科目等を一つでも受験していない場合には欠席者となり、合格者とはなりません。

(2) 2段階選抜

医学部医学科では、志願者数が募集人員の4倍を超えた場合には、大学入学共通テストの教科・科目の成績により第1段階選抜を行い、その合格者についてのみ個別試験等を行います。ただし、上記倍率を超えた場合でも個別試験等を適切に実施できると判断した場合には、第1段階選抜の倍率を緩和することがあります。（62ページ参照）

(3) 不正行為

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできません。また、すでに受験した本学のすべての教科・科目の成績も無効となります。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

ア インターネット出願登録サイトや出願書類・解答用紙へ故意に虚偽の登録・記入（本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど）をすること。

イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。

ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - カ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - キ 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
 - ※ イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。(試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要です。(16ページの「10 障害等のある方の事前相談」を参照))
 - ク 試験時間中に使用を許可されたもの以外の用具を使用して問題を解くこと。
 - ケ 「解答やめ。鉛筆を置いて問題冊子を閉じてください。」等の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- ② 上記①以外にも次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、①と同様です。
- ア 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、使用を許可されたもの以外の用具、教科書、参考書、辞書等の書籍類等をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 - イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信、アラーム、振動音など)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
 - エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
 - カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(4) 過去問題の使用

- ① 本学及び各学部の「入学者受入れの方針」に沿った選抜を実現するため、必要な範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。
- ② 入試過去問題を使用して出題する際は、そのまま使用することもありますし、一部を改変することもあります。
- ③ 「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧は、次のURLをご覧ください。
「入試過去問題活用宣言」ホームページアドレス <https://www.nyushikakomon.jp/>

7 合格者の発表

前 期 日 程	後 期 日 程
令和6年3月6日(水)14時	令和6年3月20日(水)14時

同日中に合格者に対し合格通知書及び入学手続書類を発送します(不合格の方には通知しません。)。また、本学のホームページ(入試情報ポータルhttps://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/)にも合格者の受験番号を掲載します。

- (注1) 電話やメール等による可否の問い合わせには、応じられません。
- (注2) 後期日程の出願者で、前期日程(本学を含む国公立大学)に合格し、当該大学の入学手続を行った方は、後期日程を受験していても、本学の後期日程の合格者とはなりません。

8 入学手続

合格者は、入学手続期間内に入学料を納入するとともに、原則として**郵送**により必要な書類を合格した学部の入試事務室(11ページの「5(3)出願書類等提出先」と同じ)まで提出してください。

なお、詳細については、合格通知書に同封しお知らせしますので、必ずご覧ください。

(1) 入学手続期間

前期日程	令和6年3月7日(木)～3月15日(金) 締切日17時までに必着
後期日程	令和6年3月21日(木)～3月27日(水) 締切日17時までに必着

(2) 納付金の納入等

① 初年度納付金（入学料・授業料）の額

ア 入学料 282,000円

イ 授業料（前期・後期）各267,900円 [年額 535,800円]

(注) 金額は令和5年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納入の方法については、合格通知書に同封しお知らせします。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、経済支援の制度を設けています。詳細は本学の学生総合支援センターホームページ (https://www.shinshu-u.ac.jp/campus_life/student-support/) を確認してください。申請方法については合格通知書に同封される「信州大学入学手続（入学料・授業料の納付等について）」を参照してください。

(3) 手続に当たっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② それぞれ定められた入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

③ 本学への入学手続を完了した方は、これを取り消して他の国公立大学・学部への入学手続を行うことはできません。

また、同様に、他の国公立大学・学部への入学手続を完了した方は、これを取り消して本学への入学手続を行うことはできません。

④ 入学手続完了者であっても令和6年3月までに入学資格を満たすことができない方は入学を許可しません。

(4) 提出書類等

本学入学に必要な誓約書などの提出すべき書類については、学部によって異なるので、合格通知書に同封しお知らせします。

9 追加合格

入学手続終了後、欠員が生じた場合は追加合格を行うことがあります。

追加合格者には3月28日（木）から3月31日（日）までの間に出願確認票に記載されている「受信場所（志願者連絡先）」へ電話により直接連絡しますので、直ちに電話連絡がとれるようにしておいてください。

なお、本学からの連絡の際、再度にわたる電話連絡にもかかわらず、追加合格候補者が不在等のため、本人の意思確認ができなかった場合や、すみやかに意思表示されなかった場合は、入学の意志がないものとして取り扱うことがあります。

(注1) 他の国公立大学への入学手続を完了した方は、これを取り消して本学の追加合格による入学手続を行うことはできません。

(注2) 本学の前期日程・後期日程の合格者で、それぞれの入学手続期間内に入学手続を行わなかった方は、追加合格の対象とはしません。

3月27日（水）入学手続締切後から3月31日（日）までインターネットで追加合格実施状況をお知らせします。詳しくは18ページの「12 インターネットによる情報提供について」を参照してください。

※必要に応じて第2次募集を行うことがありますので、ご注意ください。

10 障害等のある方の事前相談

本学に入学を志願する方で、障害（別表参照）等のために受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願の前に事前相談申込書等を提出してください。

なお、重度の障害のある方は、できる限り早い時期に相談してください。

事前相談がない場合には、入学後の配慮が十分に行えない場合がありますので、修学上の配慮のみが必要な方も必ず事前相談を行ってください。

※ 事前相談申込書は、本学のホームページからダウンロードいただけます。（入試情報ポ

ータル／障害等のある方の事前相談 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/)

ダウンロードできない場合は、下記「(3)事前相談申込書の提出先・連絡先」へ問い合わせてください。

(注) 日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

(1) 提出期限 令和5年12月22日(金)

(2) 提出書類

- ① 本学所定の事前相談申込書
- ② 病気・負傷や障害等の状況がわかる医師の診断書(コピーでも可)又は障害者手帳のコピー
- ③ 大学入試センターからの「受験上の配慮事項審査結果通知書」又は「受験上の配慮事項決定通知書」のコピー(大学入学共通テストで受験上の配慮を認められた場合)
※ ①②は、配慮内容を決定するうえで必要となりますので、必ず提出してください。
※ 必要に応じて、志願者又は関係者等との面談を行う場合があります。

(3) 事前相談申込書の提出先・連絡先

信州大学学務部入試課 〒390-8621 松本市旭3-1-1 電話 0263-37-2192

(4) 提出期限後の不慮の事故等による場合の配慮

不慮の事故等により配慮が必要となった場合等については、提出期限を過ぎてからも相談を受け付けますが、相談の内容によっては対応できないことがあります。

〈別表〉

区分	障害の程度
視覚障害	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
発達障害	自閉スペクトラム症(自閉性障害・アスペルガー障害・広汎性発達障害)、限局性学習症(学習障害)、注意欠如多動症(注意欠陥多動性障害)のため配慮を必要とするもの
病弱	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
その他	上記以外で、受験上及び修学上配慮を必要とする程度のもの

(参考：学校教育法施行令第22条の3、発達障害者支援法第2条、大学入学共通テスト受験案内)

11 個人情報の利用について

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用します。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 学習指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

また、国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏

名、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限り、合否及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。

12 インターネットによる情報提供について

次の事項について、インターネットによりお知らせします。

本学のホームページ（入試情報ポータル https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）にアクセスしてください。

① 出願状況について

期 間	令和6年1月25日（木）～3月12日（火）まで
情報の更新	志願者数が確定するまでの間、毎日18時頃更新します。 ただし、土曜日、日曜日及び祝日は更新しません。

② 合格者受験番号（速報）について

期 間	前期日程：令和6年3月 6日（水）～3月15日（金）まで 後期日程：令和6年3月20日（水）～3月27日（水）まで
-----	--

③ 追加合格実施状況について

期 間	令和6年3月27日（水）入学手続締切後～3月31日（日）まで
情報の更新	3月27日には、追加合格を実施する学部・学科等名を掲載します。 3月28日以降、追加合格の連絡が終了した学部・学科等については、その旨掲載します。

13 入試情報の開示について

本選抜に係る入試情報を次のとおり開示します。

(1) 志願者数、受験者数、合格者数、入学者数

開示方法：ホームページ（入試情報ポータル／過去の選抜状況
https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）

開示時期：令和6年4月以降

(2) 試験成績等

① 合格最高点・最低点及び合格者の平均点等についての資料

各学部とも学科・コース・専攻ごとに開示します。教育学部はコースごとに受験者の平均点も開示します。ただし、合格者が10名未満の学科等については、非開示とすることがあります。

② 解答

原則として公表します。ただし、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等を公表します。

開示方法：ホームページ（入試情報ポータル／過去問題・出題意図
https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）

開示時期：令和6年4月以降

(3) 個人情報

① 試験成績

人文学部 経法学部	大学入学共通テスト、個別試験等の科目ごとの得点と合計点並びに合計点の順位
教育学部 理 学 部 工 学 部 農 学 部 繊維学部	大学入学共通テスト、個別試験等の科目ごとの得点と総合点並びに学科（コース）別総合判定ランク区分
医 学 部	大学入学共通テスト、個別試験等の科目ごとの得点と合計点並びに総合判定結果

（注）個別試験で得点調整を行った場合は、調整後の得点による結果を開示します。

② 調査書

「1.氏名、現住所、学校名に係る欄」、「2.各教科・科目等の学習の記録」、「3.各教科の学習成績の状況、全体の学習成績の状況」及び「4.学習成績概評、成績段階別人数」を開示します。

開示方法 : 受験者本人からの開示請求により、個別に開示（郵送）します。

請求方法 : 本学のホームページを確認してください。（入試情報ポータル／入試成績等の開示 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）

受付期間 : 令和6年5月7日（火）～5月31日（金）（消印有効）

開示時期 : 令和6年7月以降、受験者本人宛に発送します。

14 インターネット出願について

インターネット出願登録サイトでは、出願登録のほか、受験票、出願確認票等の印刷なども行います。登録後にアクセスする必要がありますので、登録したメールアドレスとパスワードを記録しておいてください。

（入試情報ポータル／インターネット出願 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）

インターネット出願の流れは次のとおりです。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP
1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。学生募集要項を本学ホームページからダウンロード・印刷し、よく読んでうえで出願登録を行ってください。出願書類等※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※出願書類等…調査書、顔写真データ、大学入学共通テスト成績請求票など、選抜によって異なります。詳細は学生募集要項参照。

STEP
2

インターネット出願登録サイトにアクセス

インターネット出願登録サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/shinshu-u/>

または、
大学ホームページ(入試情報ポータル) ▶ https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/
からアクセス

STEP
3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

① 初めて登録する方は **マイページ登録** からログインしてください。

② メールアドレスの登録を行って **仮登録メールを送信** をクリックしてください。

③ ユーザー登録画面から **ログインページへ** をクリックしてください。

④ 登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて **ログイン** をクリックしてください。

⑥ 初期パスワードの変更を行ってください。

⑦ 表示された個人情報を入力して **次へ** をクリックしてください。

⑧ 個人情報を確認して **この内容で登録する** をクリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをおしてください。

STEP

4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



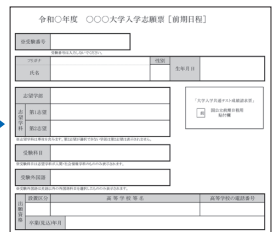
⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑥申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑦入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑧出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエ
ンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、 ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい
出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。入学検定料支払い後に(ただし出願書類等の提出前に限る)、入試区分、志望学部・学科・
コース等、個別試験選択科目、試験場を修正する場合は、新規でSTEP4以降の手続を行ってください。誤って登録したものについては、入学
検定料返還が可能です(詳細は学生募集要項参照)。
それ以外の項目を修正する場合は、STEP6で印刷した出願確認票の「訂正あり」にチェックを入れたうえで、用紙に赤字で訂正記入してください。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

入学検定料の支払い

※お支払い期限は、申込日を含め4日間です。(締切が4日より短い場合、締切が優先されます)
お支払い期限内に入金がない場合、お申し込みは自動的にキャンセルとなりますのでご注意ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、



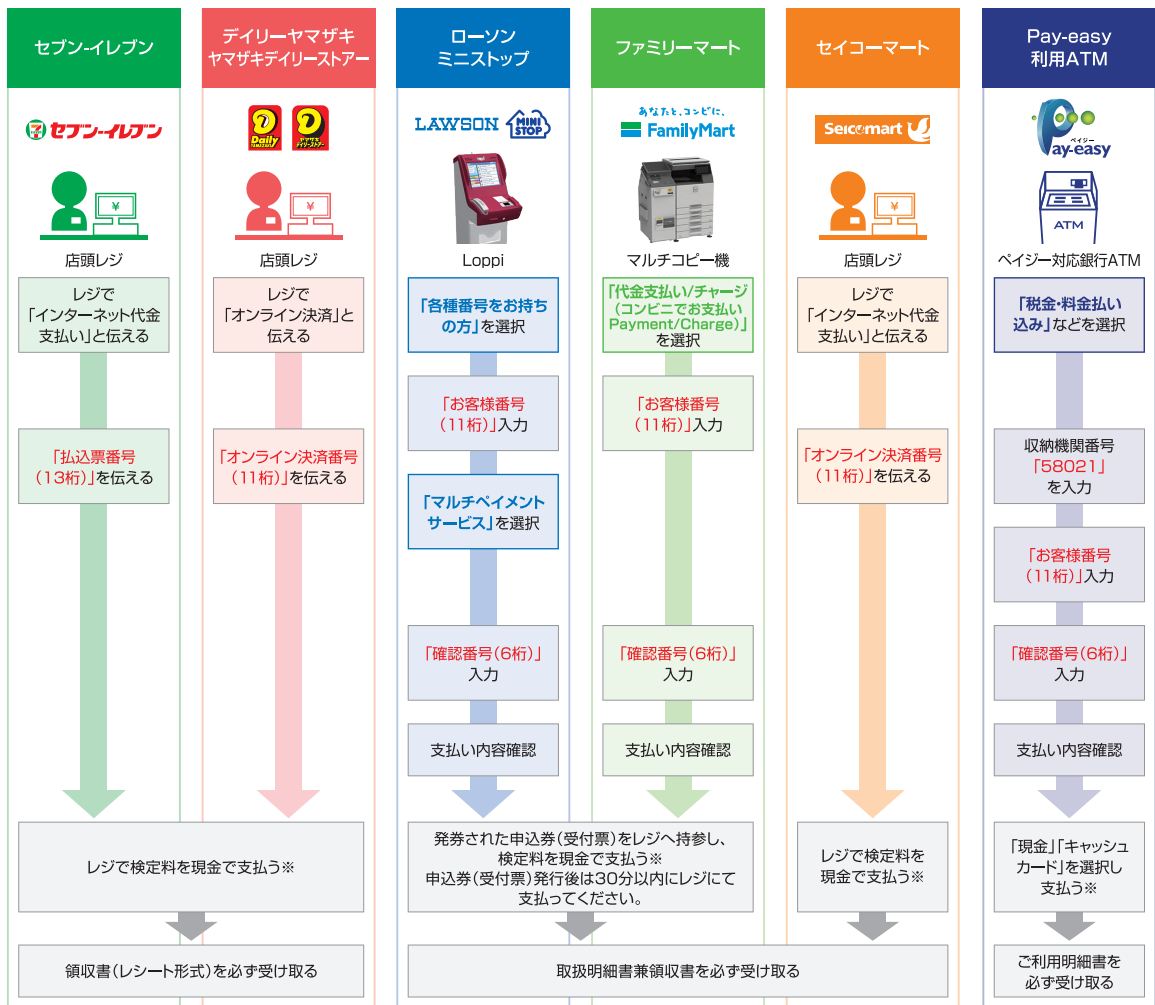
4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



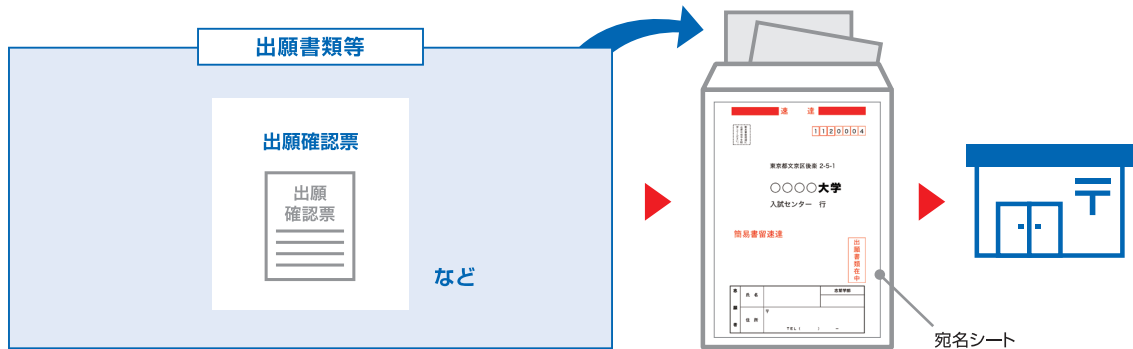
※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。
*画面ボタンのデザインや支払い手順などは予告なく変更となる場合があります。

STEP

6

出願書類等の印刷と郵送 登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の出願書類等と併せて出願期間内に郵送してください。



■ 出願書類等

選抜によって異なりますので、詳細は学生募集要項を確認してください。

出願書類等提出用宛名シート(イメージ)
市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
に貼り付けて作成

「出願確認票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された **出願確認票(印刷)** のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると **出願確認票(印刷)** のボタンをクリックできるようになり出願確認票の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の 注意点

出願はインターネット出願登録サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類等を郵送して完了となります。登録が完了しても出願期間内に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

出願期間は学生募集要項をご確認ください。なお、インターネット出願は24時間可能です。

STEP

7

受験票の印刷

受験番号確定後にインターネット出願登録サイトのマイページからダウンロードできます。出願登録サイトで登録されたメールアドレスへ受験番号確定のお知らせメールを送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。印刷した受験票は、試験当日に必ず持参してください(※郵送はしません)。

【印刷に関する注意事項】

受験票は必ずA4用紙に**片面印刷**にしてください。(白黒印刷可)
印刷用紙はA4サイズ縦の両面無地の白の用紙を使用してください。



お問い合わせ

インターネット出願登録サイト及び操作に関するお問い合わせ

■「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター(運用会社:株式会社ディスコ)

TEL:0120-202079(出願期間は24時間対応)

Ⅲ 学部別の事項

共通の注意事項

1 「該当する学力の3要素」の表記について

26 ページ以降の実施教科・科目等の表中において、「該当する「学力の3要素」のうち「主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度」は「主体性を～学習する態度」と略しています。

2 大学入学共通テストの外国語（英語）について

大学入学共通テストの外国語（英語）を選択する受験者には「リーディング」及び「リスニング」を全員に課します。外国語（英語）の点数は下記の手順に従い計算し合否判定に利用します。

「リーディング」（100 点満点）と「リスニング」（100 点満点）の得点をリーディング得点とリスニング得点の比率を 4 : 1 として 200 点満点に換算し、外国語の他の科目を受験した方と比較できるようにして利用します。ただし、リスニングを免除された方については、リーディングの得点を 200 点満点に換算して利用します。

3 調査書の利用方法

一般選抜（調査書を面接や実技検査の参考資料として活用する場合を除く。）における調査書の利用方法については、以下のとおりとします。

(1) 人文学部、経法学部、医学部（保健学科）、工学部、農学部及び繊維学部

調査書の「学習成績概評」を利用し、調査書の配点に下表の加点率を乗じた点数を調査書の得点とします。

【学習成績概評と加点率】

全体の学習成績の状況	学習成績概評	加点率 (%)
5.0 - 4.3	④	100
	A	95
4.2 - 3.5	B	84
3.4 - 2.7	C	68
2.6 - 1.9	D	52
1.8 以下	E	36

※ 学習成績概評「④」について

学習成績概評「A」に属する志願者のうち、人物、学力ともに特に優秀な者については、「学習成績概評」欄に「④」と標示し、「備考」欄にその理由を明示してください。

<調査書を提出できない志願者について>

高等学校卒業程度認定試験の合格者や高等学校の指導要録の保存期間が経過したなどの理由により調査書を提出できない志願者については、以下のとおりとします。

医学部（保健学科）、工学部、農学部、繊維学部

別途面接（下表参照）を行い、その結果を調査書の学習成績概評に代えることとします。

ただし、面接を欠席した場合は、以下のとおりとします。

- ・工学部、農学部及び繊維学部は調査書の学習成績概評「E」に代えます。
- ・医学部保健学科は当該選抜の欠席者とみなし、当該選抜における合格者とはなりません。

学部等		面接実施日時		実施場所
		前期日程	後期日程 ※1	
医学部	保健学科	2月25日（日）9時30分～	—	松本キャンパス
工学部	物質化学科を除く学科	2月25日（日）16時30分～	3月12日（火）13時～	長野（工学）キャンパス
	物質化学科		3月12日（火）16時～	
農学部		2月25日（日）13時～	3月12日（火）15時～	伊那キャンパス
繊維学部 ※2	応用生物科学科を除く学科	2月25日（日）11時～	3月12日（火）11時30分～	上田キャンパス
	応用生物科学科			

※1 前期日程及び後期日程に同学部かつ同学科に出願した方は、前期日程で実施した面接の結果を後期日程でも利用します。

※2 繊維学部志願者は、面接の参考とするため、以下の URL から「自己申告書」（前期日程・後期日程共通）をダウンロード・印刷し、他の出願書類と併せて提出してください。

URL : https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles/R06_ippan_jikoshinkokusho.pdf

人文学部、経法学部

別途提出された自己申告書の記載内容を基にして、調査書の学習成績概評に代えることとします。

以下の URL から「自己申告書」をダウンロード・印刷し、他の出願書類と併せて提出してください。

- ・人文学部 前期日程 URL : https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/docs/self_report_first.pdf
後期日程 URL : https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/docs/self_report_latter.pdf
- ・経法学部 URL : https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/econlaw/docs/econlaw_jikoshinkokusho.pdf

(2) 教育学部 図画工作・美術教育コース

調査書に記載されている学習履歴・状況と「学びの計画書」の記載内容等を基にして、調査書の得点とします。

＜調査書を提出できない志願者について＞

高等学校卒業程度認定試験の合格者や高等学校の指導要録の保存期間が経過したなどの理由により調査書を提出できない志願者については、別途面接を行いその結果を調査書の学習履歴・状況に代えることとします。

面接実施日時（前期日程）	2月26日（月）15時～
--------------	--------------

(3) 理学部

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って生じた高等学校での活動の制限等を考慮し、公平性の観点から調査書の点数化は行いません。可否は大学入学共通テスト及び個別試験等の総合点に基づいて判定し、調査書の記載を「主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度」の参考とします。

＜調査書を提出できない志願者について＞

何らかの事情（高等学校卒業程度認定試験の合格者や高等学校の指導要録の保存期間が経過したなどの理由）により調査書を提出できない志願者については、主体性を評価する資料として「活動報告書」を作成し、これまでの活動を証明する文書等とあわせて提出してください。

「活動報告書」は、以下の内容について、A4 1 ページの任意の様式にまとめて作成してください。その際、1 ページ目の上部に必ず整理番号及び氏名を記載してください。（文章でも箇条書きでも構いません。）

- ① 学業に関する活動
学校等で、生徒会活動、部活動において取り組んだこと、自ら関わってきた諸活動等を含みます。また、ボランティア活動等、表彰や顕彰等に関わる各種大会やコンクール等の内容や時期等、科学オリンピック等への参加歴や成績等、留学・海外経験等活動の内容と活動期間を記述しても構いません。
- ② 資格・検定等に関する活動
資格取得や検定等で取得した級・スコアがあれば、取得の年月と共に記述してください。
- ③ 学業以外の活動のうち、参考となる活動
積極性や協調性を評価する際に参考となる活動があれば、記載してください。

4 教科・科目名等の表記について

26 ページ以降の実施教科・科目等の表中の教科・科目名等は、次のように略しています。

種別	教科名		科目名					
	名称	略称	名称	略称	名称	略称		
大学入学共通テスト	国語	国	国語	国	世界史 A	世 A	世界史 B	世 B
	地理歴史	地歴	日本史 A 地理 A	日 A 地理 A	日本史 B 地理 B	日 B 地理 B	日本史 B 地理 B	日 B 地理 B
	公民	公民	現代社会 政治・経済	現社 政経	倫理 倫理・政治・経済	倫	倫・政経	倫 倫・政経
	数学	⇒ 数	数学 I 数学 II 簿記・会計	⇒ 数 I 数 II 簿	数学 I・数学 A 数学 II・数学 B 情報関係基礎	⇒ 数 I・数 A 数 II・数 B 情報	⇒ 数 I・数 A 数 II・数 B 情報	⇒ 数 I・数 A 数 II・数 B 情報
	理科	理	物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎	物基 化基 生基 地学基	物理 化学 生物 地学	物 化 生 地学	物 化 生 地学	物 化 生 地学
	外国語	外	英語 フランス語 韓国語	英 仏 韓	ドイツ語 中国語	独 中	独 中	独 中
個別試験等	大学入学共通テストと同様に略すほか、次のように略しています。							
			国語総合	⇒ 国総	国語表現	⇒ 国表	国表	国表
			現代文 A	⇒ 現文 A	現代文 B	⇒ 現文 B	現文 B	現文 B
			古典 A	⇒ 古 A	古典 B	⇒ 古 B	古典 B	古 B
			数学 III	⇒ 数 III	数学 A	⇒ 数 A	数 A	数 A
			数学 B	⇒ 数 B		⇒		
			コミュニケーション英語 I コミュニケーション英語 III 英語表現 II	⇒ コミュ I コミュ III 英表 II	コミュニケーション英語 II 英語表現 I	⇒ コミュ II 英表 I	コミュ II 英表 I	コミュ II 英表 I

5 出題範囲について

個別試験等で課す各科目のうち特に出題範囲を指定していない科目については、すべてを出題範囲とします。

1 人文学部 (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/>)

〈前期日程〉

(1) 募集人員

学 科	募 集 人 員
人 文 学 科	135人
計	135人

(2) 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入学共通テストの受験科目を下表により志願者自身でチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

〔 選 考 方 法 〕						該当する「学力の3要素」		
大学入学共通テスト	教科	科目		受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
	大学入学共通テスト	国	①	国	左の科目	200	○	○
数		②	数Ⅰ、数Ⅰ・数A	左の2科目から1科目選択	① 又は ② ※1			
			数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	左の4科目から1科目選択				
地歴		③	世B、日B、地理B	左の7科目から1科目選択 ※2	③ 又は ④ 又は ⑤ ※4			
公民			現社、倫、政経、倫・政経					
理		④	物基、化基、生基、地学基	左の4科目から2科目選択	100			
		⑤	物、化、生、地学	左の4科目から1科目選択 ※3				
外		英、独、仏、中、韓	左の5科目から1科目選択	200				
小 計					500			
個別試験等	教科等	科目等			配点			
	その他	総合問題			400	○	○	○
		調査書 ※5			50	○	○	○
	小 計					450		
合 計					950			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「国語」及び「数学」の2教科を受験した方については、いずれか得点の高い教科の成績を利用します。

※2 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第2解答科目の成績は利用しません。なお、「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験する方については、第1解答科目で「世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経」のいずれかの受験を要します。

※3 「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、第2解答科目の成績は利用しません。

※4 以下の(ア)又は(イ)に該当する方については、a～cのうち最も得点の高い成績を利用します。

(ア) 「地理歴史又は公民」及び「理科」の2教科を受験した方

(イ) 「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験した方

a 「地理歴史又は公民」の得点

b 「物基、化基、生基、地学基」から2科目合計の得点

c 「物、化、生、地学」の得点

【個別試験等】欄

※5 調査書の利用方法については、24ページを参照してください。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の合計点により判定します。

(3) 個別試験等の採点・評価基準

個別試験等で実施する「総合問題」とは、大学入学共通テストでは計れない読解力、思考力、表現力、想像力などを、高等学校で学習したことを基にして総合的に問う問題です。

(4) 個別試験等の日程及び試験場

① 期日及び時間

期 日	教科及び時間
2月25日（日）	総合問題 13:00～16:00

② 試験場

(ア) 松本試験場と東京試験場を設けます。インターネット出願登録サイトで希望する試験場を登録してください（出願書類受理後の希望試験場の変更は、認めません。）。

(イ) 試験場は、出願書類の受付順に下記のとおり決定します。

松本試験場希望者：全希望者、松本試験場に決定します。

東京試験場希望者：試験場の最大収容者数に達するまでは、東京試験場に決定します。

試験場の最大収容者数に達した場合、以降の希望者は松本試験場に決定します。

(ウ) 受験する試験場は受験票に印字されます。詳細については、受験番号確定のお知らせメールに記載のURLから〈受験者心得〉にアクセスし、掲載されている本学部の注意事項でご確認ください。

なお、決定した試験場以外では、いかなる理由があっても受験できません。

〈松本試験場〉 信州大学松本キャンパス 松本市旭3-1-1

〈東京試験場〉 二松學舎大学九段キャンパス九段4号館 東京都千代田区九段南2-4-14

※ 東京試験場に関する問い合わせは、二松學舎大学へは一切行わないでください（信州大学人文学部入試事務室（Tel.0263-37-3458）にお問い合わせください。）。

（78ページからの「IV 各学部試験場案内」を参照してください。）

(注) 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和6年度大学入学共通テストの受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

〈後期日程〉

(1) 募集人員

学 科	募 集 人 員
人 文 学 科	20人
計	20人

(2) 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入学共通テストの受験科目を下表により志願者自身でチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

〔 選 考 方 法 〕					該当する「学力の3要素」			
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等		配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
	国	国	左の科目		100			
地歴	世B、日B、地理B	左の7科目から2科目選択 ※1		100				
公民	現社、倫、政経、倫・政経							
数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A	左の6科目から1科目選択 ※2		50				
	数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報							
理	① 物基、化基、生基、地学基	左の4科目から2科目選択	① 又は ② ※4	50				
	② 物、化、生、地学	左の4科目から1科目選択 ※3						
外	英、独、仏、中、韓	左の5科目から1科目選択		100				
小 計					400			
個別試験等	教科等	科目等			配点			
	その他	小論文			200		○	○
		調査書 ※5			50	○	○	○
小 計					250			
合 計					650			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

- ※1 「公民」においては、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできません。
- ※2 「数学」から2科目を受験した方については、いずれか得点の高い科目の成績を利用します。
- ※3 「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、第2解答科目の成績は利用しません。
- ※4 「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験した方については、「物基、化基、生基、地学基」から2科目合計の得点、又は「物、化、生、地学」の得点のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。

【個別試験等】欄

※5 調査書の利用方法については、24ページを参照してください。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の合計点により判定します。

(3) 個別試験等の日程及び試験場

① 期日及び時間

期 日	教科及び時間
3月12日（火）	小論文 13:00～15:00

② 試験場

信州大学松本キャンパス 松本市旭3-1-1

(78ページからの「IV 各学部試験場案内」を参照してください。)

(注) 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和6年度大学入学共通テストの受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

2 教育学部 (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/>)

〈前期日程〉

(1) 募集人員

課程・コース		募集人員
学校教育教員養成課程	現代教育コース	10人
	野外教育コース	4人
	国語教育コース	12人
	英語教育コース	10人
	社会科教育コース	14人
	数学教育コース	18人
	理科教育コース	15人
	音楽教育コース	8人
	図画工作・美術教育コース	6人
	保健体育コース	7人
	ものづくり・技術教育コース	6人
	家庭科教育コース	11人
	特別支援教育コース	12人
	心理支援教育コース	7人
計	140人	

(2) 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入学共通テストの受験科目を下表により志願者自身でチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

《現代教育コース》

〔 選考方法 〕					該当する「学力の3要素」		
教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度	
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	200	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	A型 :左の10科目から地歴1科目と公民1科目の計2科目選択	A200 B100			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経	B型 :左の10科目から1科目選択 ※2	※1			
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100			
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B	左の2科目から1科目選択	100			
	理	① 物基、化基、生基、地学基	A型 :①の4科目から2科目選択又は②の4科目から1科目選択 ※3 B型 :①の4科目から2科目と②の4科目から1科目の計3科目選択、又は②の4科目から2科目選択 ※4	A100 B200			
		② 物、化、生、地学		※1			
	外	英	左の科目	200			
	小 計			900			
	個別試験等	教科等	科目等	配点			○
国		国総・国表・現文A・現文B・古A・古B ※6	左の3教科から1教科選択 ※5	300			
数		数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※7					
外		コミュⅠ・コミュⅡ・英表Ⅰ ※8					
その他		面接（口頭試問を含む） ※9 ※10		50			
		調査書（面接の参考資料として活用）					
小 計			350				
合 計			1250				

【大学入学共通テスト】欄

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 地歴、公民及び理科について、A型は「地歴100点、公民100点、理科100点、合計300点」、B型は「地

歴、公民100点、理科200点、合計300点」となる組み合わせを表しています。A型又はB型のいずれか一方の組み合わせを選択して受験してください。

なお、「地理歴史」1科目と「公民」1科目を受験し、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目又は「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、いずれか得点の高い組み合わせ（A型又はB型）の成績を利用します。

※2 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※3 「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

また、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験した方については、「物基、化基、生基、地学基」から2科目合計の得点、又は「物、化、生、地学」の得点のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。

※4 「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験する場合、同一名称を含む科目同士の選択は可能です。

【個別試験等】欄

※5 平均点の6割程度に満たない場合は、不合格とすることがあります。

※6 古文は「徒然草」のみを出題作品とします。

※7 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※8 リスニングテスト及びスピーキングテストは課しません。

※9 面接（口頭試問を含む）は、提示されたテーマについて、コースの枠を越えた集団での議論（使用言語：日本語）を行います。

※10 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《野外教育コース》

〔 選 考 方 法 〕					該当する「学力の3要素」			
教科	科目		受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度	
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	200	○	○		
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	100				
	公民	現社、倫、政経、倫・政経						
	数	数Ⅰ・数A		左の科目				100
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B		左の2科目から1科目選択				100
	理	①	物基、化基、生基、地学基	①の4科目から2科目選択又は②の4科目から1科目選択 ※2				100
		②	物、化、生、地学					
外	英	左の科目	200					
小 計				800				
個別試験等	教科等	科目等		配点				
	その他	実技検査（運動） ※3 ※4		300	○	○	○	
		面接（口頭試問を含む） ※5 ※6		50	○	○	○	
		調査書（面接の参考資料として活用）			○	○	○	
小 計				350				
合 計				1150				

【大学入学共通テスト】欄

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※2 「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

また、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験した方については、「物基、化基、生基、地学基」から2科目合計の得点、又は「物、化、生、地学」の得点のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。

【個別試験等】欄

※3 詳細については38、39ページを参照してください。

※4 平均点の6割程度に満たない場合は、不合格とすることがあります。

※5 面接（口頭試問を含む）は、提示されたテーマについて、コースの枠を越えた集団での議論（使用言語：日本語）を行います。

※6 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《国語教育コース》

〔選考方法〕					該当する「学力の3要素」		
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
	国	国	左の科目	200			
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	A型:左の10科目から地歴1科目と公民1科目の計2科目選択 B型:左の10科目から1科目選択 ※2	A200			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経		B100			
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100			
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B	左の2科目から1科目選択	100			
	理	① 物基、化基、生基、地学基	A型:①の4科目から2科目選択又は②の4科目から1科目選択 ※3 B型:①の4科目から2科目と②の4科目から1科目の計3科目選択、又は②の4科目から2科目選択 ※4	A100			
		② 物、化、生、地学		B200			
	外	英	左の科目	200			
	小計						
個別試験等	教科等	科目等	配点				
	国	国総・国表・現文A・現文B・古A・古B ※5 ※6	300	○	○		
	その他	面接（口頭試験を含む） ※7 ※8	50	○	○	○	
		調査書（面接の参考資料として活用）		○	○	○	
小計				350			
合計				1250			

【大学入学共通テスト】欄

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 地歴、公民及び理科については、A型は「地歴100点、公民100点、理科100点、合計300点」、B型は「地歴、公民100点、理科200点、合計300点」となる組み合わせを表しています。A型又はB型のいずれか一方の組み合わせを選択して受験してください。

なお、「地理歴史」1科目と「公民」1科目を受験し、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目又は「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、いずれか得点の高い組み合わせ（A型又はB型）の成績を利用します。

※2 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※3 「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

また、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験した方については、「物基、化基、生基、地学基」から2科目合計の得点、又は「物、化、生、地学」の得点のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。

※4 「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験する場合、同一名称を含む科目同士の選択は可能です。

【個別試験等】欄

※5 平均点の6割程度に満たない場合は、不合格とすることがあります。

※6 古文は「徒然草」のみを出題作品とします。

※7 面接（口頭試験を含む）は、提示されたテーマについて、コースの枠を越えた集団での議論（使用言語：日本語）を行います。

※8 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《英語教育コース》

〔選考方法〕					該当する「学力の3要素」		
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
	国	国	左の科目	200			
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から地歴1科目と公民1科目の計2科目選択	200			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経					
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100			
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B	左の2科目から1科目選択	100			
	理	① 物基、化基、生基、地学基	①の4科目から2科目選択又は②の4科目から1科目選択 ※1	100			
		② 物、化、生、地学					
	外	英	左の科目	200			
	小計						

個別試験等	教科等	科目等	配点			
	外	コミュⅠ・コミュⅡ・英表Ⅰ ※2 ※3		300	○	○
その他	面接（口頭試問を含む） ※4 ※5		50	○	○	○
他	調査書（面接の参考資料として活用）			○	○	○
小計			350			
合計			1250			

【大学入学共通テスト】欄

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

- ※1 「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。
また、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験した方については、「物基、化基、生基、地学基」から2科目合計の得点、又は「物、化、生、地学」の得点のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。

【個別試験等】欄

- ※2 リスニングテスト及びスピーキングテストは課しません。
※3 平均点の6割程度に満たない場合は、不合格とすることがあります。
※4 面接（口頭試問を含む）は、提示されたテーマについて、コースの枠を越えた集団での議論（使用言語：日本語）を行います。
※5 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《社会科教育コース》

〔選考方法〕					該当する「学力の3要素」		
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
	大学入学共通テスト	国	国	左の科目	200	○	○
地歴		世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から地歴1科目と公民1科目の計2科目選択	200			
公民		現社、倫、政経、倫・政経					
数		数Ⅰ・数A	左の科目	100			
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B	左の2科目から1科目選択	100			
理		① 物基、化基、生基、地学基	①の4科目から2科目選択又は②の4科目から1科目選択 ※1	100			
		② 物、化、生、地学					
外	英	左の科目	200				
小計				900			
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	国	国総・国表・現文A・現文B・古A・古B ※2	左の2教科から1教科選択	150	○	○	
	外	コミュⅠ・コミュⅡ・英表Ⅰ ※3					
	地歴	世B、日B、地理B	左の3科目から1科目選択 ※4 ※5	75	○	○	
	公民	現社、倫、政経	左の3科目から1科目選択 ※4 ※5	75	○	○	
	その他	面接（口頭試問を含む） ※6 ※7		50	○	○	○
		調査書（面接の参考資料として活用）			○	○	○
小計				350			
合計				1250			

【大学入学共通テスト】欄

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

- ※1 「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。
また、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験した方については、「物基、化基、生基、地学基」から2科目合計の得点、又は「物、化、生、地学」の得点のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。

【個別試験等】欄

- ※2 古文は「徒然草」のみを出題作品とします。
※3 リスニングテスト及びスピーキングテストは課しません。
※4 平均点の6割程度に満たない場合は、不合格とすることがあります。
※5 「地理歴史、公民」は、「世B、日B、地理B」から1題及び「現社、倫、政経」から1題の合計2題を試験当日に選択解答することとします。
※6 面接（口頭試問を含む）は、提示されたテーマについて、コースの枠を越えた集団での議論（使用言語：日本語）を行います。
※7 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《数学教育コース》

〔選考方法〕					該当する「学力の3要素」					
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度			
	国	国	左の科目	200				○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	100						
	公民	現社、倫、政経、倫・政経								
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100						
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B	左の2科目から1科目選択	100						
	理	① 物基、化基、生基、地学基	①の4科目から2科目と②の4科目から1科目の計3科目選択、又は②の4科目から2科目選択 ※2	200						
		② 物、化、生、地学								
	外	英	左の科目	200						
	小計									
個別試験等	教科等	科目等		配点						
	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※3 ※4		300	○	○				
	その他	面接（口頭試問を含む） ※5 ※6		50	○	○	○			
		調査書（面接の参考資料として活用）			○	○	○			
	小計				350					
合計				1250						

【大学入学共通テスト】欄

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※2 「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験する場合、同一名称を含む科目同士の選択は可能です。

【個別試験等】欄

※3 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※4 平均点の6割程度に満たない場合は、不合格とすることがあります。

※5 面接（口頭試問を含む）は、提示されたテーマについて、コースの枠を越えた集団での議論（使用言語：日本語）を行います。

※6 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《理科教育コース》

〔選考方法〕					該当する「学力の3要素」					
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度			
	国	国	左の科目	200				○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	100						
	公民	現社、倫、政経、倫・政経								
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100						
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B	左の2科目から1科目選択	100						
	理	① 物基、化基、生基、地学基	①の4科目から2科目と②の4科目から1科目の計3科目選択、又は②の4科目から2科目選択 ※2	200						
		② 物、化、生、地学								
	外	英	左の科目	200						
	小計									
個別試験等	教科等	科目等		配点						
	数	① 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※3 ※4	左の5科目から2科目選択 ※5	300 ※6	○	○	○			
	数	② 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B ※3								
	理	② 物基・物、化基・化、生基・生、地学基・地学								
	その他	面接（口頭試問を含む） ※7 ※8		50				○	○	○
調査書（面接の参考資料として活用）		○	○					○		
小計				350						
合計				1250						

【大学入学共通テスト】欄

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※2 「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験する場合、同一名称を含む科目同士の選択は可能です。

【個別試験等】欄

- ※3 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。
- ※4 平均点の6割程度に満たない場合は、不合格とすることがあります。
- ※5 2科目とも平均点の6割程度に満たない場合は不合格とすることがあります。
- ※6 ①の場合は1科目300点、②の場合は1科目150点です。
- ※7 面接（口頭試問を含む）は、提示されたテーマについて、コースの枠を越えた集団での議論（使用言語：日本語）を行います。
- ※8 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《音楽教育コース》

〔選考方法〕					該当する「学力の3要素」		
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
	国	国		左の科目			
地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B		左の10科目から1科目選択 ※1	100			
公民	現社、倫、政経、倫・政経						
数	数Ⅰ・数A		左の科目	100			
	数Ⅱ・数Ⅱ・数B		左の2科目から1科目選択	100			
理	① 物基、化基、生基、地学基		①の4科目から2科目選択又は②の4科目から1科目選択 ※2	100			
	② 物、化、生、地学						
外	英		左の科目	200			
小計				800			
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	その他	実技検査（音楽） ※3 ※4		300	○	○	○
		面接（口頭試問を含む） ※5 ※6		50	○	○	○
		調査書（面接の参考資料として活用）			○	○	○
小計				350			
合計				1150			

【大学入学共通テスト】欄

- 「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。
- ※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。
 - ※2 「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。
- また、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験した方については、「物基、化基、生基、地学基」から2科目合計の得点、又は「物、化、生、地学」の得点のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。

【個別試験等】欄

- ※3 詳細については39ページを参照してください。
- ※4 平均点の6割程度に満たない場合は、不合格とすることがあります。
- ※5 面接（口頭試問を含む）は、提示されたテーマについて、コースの枠を越えた集団での議論（使用言語：日本語）を行います。
- ※6 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《図画工作・美術教育コース》

〔選考方法〕					該当する「学力の3要素」			
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度	
	国	国		左の科目				200
地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B		左の10科目から1科目選択 ※1	100				
公民	現社、倫、政経、倫・政経							
数	数Ⅰ・数A		左の科目	100				
	数Ⅱ・数Ⅱ・数B		左の2科目から1科目選択	100				
理	① 物基、化基、生基、地学基		①の4科目から2科目選択又は②の4科目から1科目選択 ※2	100				
	② 物、化、生、地学							
外	英		左の科目	200				
小計				800				
個別試験等	教科等	科目等		配点				
	その他	実技検査（美術） ※3		左の2科目から1科目選択 ※4	300	○	○	○
		小論文						
		調査書及びその他出願書類 ※5						
小計				350				
合計				1150				

【大学入学共通テスト】欄

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

- ※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。
- ※2 「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。
また、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験した方については、「物基、化基、生基、地学基」から2科目合計の得点、又は「物、化、生、地学」の得点のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。

【個別試験等】欄

- ※3 詳細については39、40ページを参照してください。
- ※4 平均点の6割程度に満たない場合は、不合格とすることがあります。
- ※5 調査書の利用方法については、25ページを参照してください。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《保健体育コース》

〔選考方法〕					該当する「学力の3要素」		
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
	国	国		左の科目			
地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B		左の10科目から1科目選択 ※1	100			
公民	現社、倫、政経、倫・政経						
数	数Ⅰ・数A		左の科目	100			
	数Ⅱ・数Ⅱ・数B		左の2科目から1科目選択	100			
理	① 物基、化基、生基、地学基		①の4科目から2科目選択又は②の4科目から1科目選択 ※2	100			
	② 物、化、生、地学						
外	英		左の科目	200			
小計				800			
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	その他	実技検査（運動） ※3 ※4		300	○	○	○
		面接（口頭試問を含む） ※5 ※6		50	○	○	○
		調査書（面接の参考資料として活用）			○	○	○
小計				350			
合計				1150			

【大学入学共通テスト】欄

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

- ※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。
- ※2 「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。
また、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験した方については、「物基、化基、生基、地学基」から2科目合計の得点、又は「物、化、生、地学」の得点のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。

【個別試験等】欄

- ※3 詳細については38、39ページを参照してください。
- ※4 平均点の6割程度に満たない場合は、不合格とすることがあります。
- ※5 面接（口頭試問を含む）は、提示されたテーマについて、コースの枠を越えた集団での議論（使用言語：日本語）を行います。
- ※6 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《ものづくり・技術教育コース》

〔選考方法〕					該当する「学力の3要素」		
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
	国	国		左の科目			
地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B		A型 ：左の10科目から地歴1科目と公民1科目の計2科目選択 B型 ：左の10科目から1科目選択 ※2	A200 B100			
公民	現社、倫、政経、倫・政経			※1			
数	数Ⅰ・数A		左の科目	100			
	数Ⅱ・数Ⅱ・数B		左の2科目から1科目選択	100			
理	① 物基、化基、生基、地学基		A型 ：①の4科目から2科目選択又は②の4科目から1科目選択 ※3 B型 ：①の4科目から2科目と②の4科目から1科目の計3科目選択、又は②の4科目から2科目選択 ※4	A100 B200			
	② 物、化、生、地学			※1			
外	英		左の科目	200			
小計				900			

個別試験等	教科等	科目等		配点			
	数	①	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※5 ※6				
数	②	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B ※5 物基・物、化基・化、生基・生、 地学基・地学	左の5科目から 2科目選択 ※7				
理	②			50	○	○	○
その他	面接（口頭試問を含む） ※9 ※10						
	調査書（面接の参考資料として活用）			50	○	○	○
小 計				350			
合 計				1250			

【大学入学共通テスト】欄

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 地歴、公民及び理科について、A型は「地歴100点、公民100点、理科100点、合計300点」、B型は「地歴、公民100点、理科200点、合計300点」となる組み合わせを表しています。A型又はB型のいずれか一方の組み合わせを選択して受験してください。

なお、「地理歴史」1科目と「公民」1科目を受験し、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目又は「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、いずれか得点の高い組み合わせ（A型又はB型）の成績を利用します。

※2 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※3 「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

また、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験した方については、「物基、化基、生基、地学基」から2科目合計の得点、又は「物、化、生、地学」の得点のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。

※4 「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験する場合、同一名称を含む科目同士の選択は可能です。

【個別試験等】欄

※5 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※6 平均点の6割程度に満たない場合は、不合格とすることがあります。

※7 2科目とも平均点の6割程度に満たない場合は、不合格とすることがあります。

※8 ①の場合は1科目300点、②の場合は1科目150点です。

※9 面接（口頭試問を含む）は、提示されたテーマについて、コースの枠を越えた集団での議論（使用言語：日本語）を行います。

※10 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《家庭科教育コース》

【選考方法】					該当する「学力の3要素」			
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度	
	大学入学共通テスト	国	国	左の科目	200	○	○	
地歴		世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	A型：左の10科目から地歴1科目と公民1科目の計2科目選択	A200				
公民		現社、倫、政経、倫・政経	B型：左の10科目から1科目選択 ※2	B100 ※1				
数		数Ⅰ・数A		左の科目	100			
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B		左の2科目から1科目選択	100			
理		①	物基、化基、生基、地学基	A型：①の4科目から2科目選択又は②の4科目から1科目選択 ※3	A100			
		②	物、化、生、地学	B型：①の4科目から2科目と②の4科目から1科目の計3科目選択、又は②の4科目から2科目選択 ※4	B200 ※1			
外	英	左の科目	200					
小 計				900				
個別試験等	教科等	科目等		配点	○	○	○	
	国	国総・国表・現文A・現文B・古A・古B ※5	左の3教科から1教科選択 ※8	300				
数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※6				50			
外	コミュⅠ・コミュⅡ・英表Ⅰ ※7		○	○		○		
その他	面接（口頭試問を含む） ※9 ※10				○		○	○
	調査書（面接の参考資料として活用）		350					
小 計					1250			
合 計				1250				

【大学入学共通テスト】欄

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 地歴、公民及び理科について、A型は「地歴100点、公民100点、理科100点、合計300点」、B型は「地歴、公民100点、理科200点、合計300点」となる組み合わせを表しています。A型又はB型のいずれか一方の組み合わせを選択して受験してください。

なお、「地理歴史」1科目と「公民」1科目を受験し、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目又は「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、いずれか得点の高い組み合わせ（A型又はB型）の成績を利用します。

- ※2 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。
- ※3 「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。
また、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験した方については、「物基、化基、生基、地学基」から2科目合計の得点、又は「物、化、生、地学」の得点のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。
- ※4 「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験する場合、同一名称を含む科目同士の選択は可能です。

【個別試験等】欄

- ※5 古文は「徒然草」のみを出題作品とします。
- ※6 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。
- ※7 リスニングテスト及びスピーキングテストは課しません。
- ※8 平均点の6割程度に満たない場合は、不合格とすることがあります。
- ※9 面接（口頭試験を含む）は、提示されたテーマについて、コースの枠を越えた集団での議論（使用言語：日本語）を行います。
- ※10 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《特別支援教育コース》

〔選考方法〕					該当する「学力の3要素」		
教科	科目	受験を要する科目等		配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	200	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	A型：左の10科目から地歴1科目と公民1科目の計2科目選択	A200 B100			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経	B型：左の10科目から1科目選択 ※2	※1			
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100			
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B	左の2科目から1科目選択	100			
	理	① 物基、化基、生基、地学基	A型：①の4科目から2科目選択又は②の4科目から1科目選択 ※3 B型：①の4科目から2科目と②の4科目から1科目の計3科目選択、又は②の4科目から2科目選択 ※4	A100 B200			
		② 物、化、生、地学		※1			
	外	英	左の科目	200			
小 計				900			
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	国	国総・国表・現文A・現文B・古A・古B ※5	左の3教科から1教科選択 ※8	300	○	○	
	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※6					
	外	コミュⅠ・コミュⅡ・英表Ⅰ ※7					
	その他	面接（口頭試験を含む） ※9 ※10		50	○	○	○
調査書（面接の参考資料として活用）							
小 計				350			
合 計				1250			

【大学入学共通テスト】欄

- 「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。
- ※1 地歴、公民及び理科については、A型は「地歴100点、公民100点、理科100点、合計300点」、B型は「地歴、公民100点、理科200点、合計300点」となる組み合わせを表しています。A型又はB型のいずれか一方の組み合わせを選択して受験してください。
なお、「地理歴史」1科目と「公民」1科目を受験し、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目又は「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、いずれか得点の高い組み合わせ（A型又はB型）の成績を利用します。
 - ※2 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。
 - ※3 「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。
また、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験した方については、「物基、化基、生基、地学基」から2科目合計の得点、又は「物、化、生、地学」の得点のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。
 - ※4 「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験する場合、同一名称を含む科目同士の選択は可能です。

【個別試験等】欄

- ※5 古文は「徒然草」のみを出題作品とします。
- ※6 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。
- ※7 リスニングテスト及びスピーキングテストは課しません。
- ※8 平均点の6割程度に満たない場合は、不合格とすることがあります。

※9 面接（口頭試問を含む）は、提示されたテーマについて、コースの枠を越えた集団での議論（使用言語：日本語）を行います。

※10 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《心理支援教育コース》

〔選考方法〕					該当する「学力の3要素」						
教科	科目	受験を要する科目等		配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度				
大学入学共通テスト	国	国	左の科目		200	○	○	○			
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	A型：左の10科目から地歴1科目と公民1科目の計2科目選択		A200 B100						
	公民	現社、倫、政経、倫・政経	B型：左の10科目から1科目選択 ※2		※1						
	数	数Ⅰ・数A	左の科目		100						
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B	左の2科目から1科目選択		100						
	理	① 物基、化基、生基、地学基	A型：①の4科目から2科目選択又は②の4科目から1科目選択 ※3		A100 B200						
		② 物、化、生、地学	B型：①の4科目から2科目と②の4科目から1科目の計3科目選択、又は②の4科目から2科目選択 ※4		※1						
	外	英	左の科目		200						
	小 計				900						
	個別試験等	教科等	科目等		配点						
国		国総・国表・現文A・現文B・古A・古B ※5	左の3教科から1教科選択 ※8	300	○	○	○				
数		数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※6									
外		コミュⅠ・コミュⅡ・英表Ⅰ ※7									
その他		面接（口頭試問を含む） ※9 ※10		50	○	○	○				
		調査書（面接の参考資料として活用）									
小 計				350							
合 計				1250							

【大学入学共通テスト】欄

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 地歴、公民及び理科について、A型は「地歴100点、公民100点、理科100点、合計300点」、B型は「地歴、公民100点、理科200点、合計300点」となる組み合わせを表しています。A型又はB型のいずれか一方の組み合わせを選択して受験してください。

なお、「地理歴史」1科目と「公民」1科目を受験し、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目又は「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、いずれか得点の高い組み合わせ（A型又はB型）の成績を利用します。

※2 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※3 「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

また、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験した方については、「物基、化基、生基、地学基」から2科目合計の得点、又は「物、化、生、地学」の得点のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。

※4 「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験する場合、同一名称を含む科目同士の選択は可能です。

【個別試験等】欄

※5 古文は「徒然草」のみを出題作品とします。

※6 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※7 リスニングテスト及びスピーキングテストは課しません。

※8 平均点の6割程度に満たない場合は、不合格とすることがあります。

※9 面接（口頭試問を含む）は、提示されたテーマについて、コースの枠を越えた集団での議論（使用言語：日本語）を行います。

※10 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

(3) 実技検査の内容

野外教育コース、保健体育コース

① 検査内容

次の(ア)、(イ)の実技検査を受験してください。

(ア) 運動能力検査（内容は当日指示）

- (イ) 以下の8種目から1種目を選択
 1. 器械運動 2. 陸上競技 3. バスケットボール 4. サッカー 5. バレーボール
 6. ソフトボール 7. 剣道 8. キャンピング・スキル
- ② 実技検査(運動)受験種目届(出願書類と共に提出)
 (ア) 本学のホームページからダウンロードして印刷した届出様式2を用いてください。(黒色のペン又はボールペンを使用)
 (イ) 前記「①検査内容(イ)」で選択した1種目を記入してください。なお、選択した種目は、変更できません。また、受験種目の内容についての問い合わせには一切応じられません。
- ③ その他
 (ア) 実技検査に使用する運動用具に関する注意事項
 a. すべての受験者は、トレーニングウェア及び室内用と室外用の両方のシューズを持参してください。
 b. 選択した種目を受験するのに必要な運動の服装、用具、シューズ等を持参してください。
 ・陸上競技の受験者は、スパイクシューズを持参してください。ただし、ピンはオールウェザー用で、ピンの長さは9mm以下としてください。
 ・ソフトボールの受験者は、グローブを持参してください。
 ・剣道の受験者は、剣道着、防具、竹刀を持参してください。
 (イ) 陸上競技は、短距離走・中距離走・砲丸投のなかからいずれかを試験当日選択してください。
 (ウ) 事前に健康診断を受けるなど健康管理に留意してください。また、万一の事故に備え、**保険証**を持参してください。実技検査(運動)を課すため、不慮の事故に備えて傷害保険に加入されることを強くお勧めします。

音楽教育コース

① 受験方法

- (ア) 次の「② 検査内容」に示された(ア)、(イ)、(ウ)の検査すべてを受験してください。
 (イ) すべての受験曲は暗譜で演奏してください。声楽曲は原語で、器楽曲は反復を省略して演奏してください。
 (ウ) 受験曲の曲目及び調性は、出願書類と共に提出してください。

② 検査内容

- (ア) 聴 音：単旋律聴音を1課題(8～12小節)
 (イ) 声 楽：次の歌曲の中から1曲を選択してください。
 Giordani, T. Caro mio ben
 Paisiello, G. Nel cor più non mi sento
 Scarlatti, A. Sento nel core
 瀧 廉太郎 荒城の月(第1、第2節のみ) [山田耕筰編曲]
 中田 喜直 夏の思い出(第1、第2節)
 成田 為三 浜辺の歌(第1、第2節のみ)
 Brahms, J. Wiegenlied
 Mendelssohn, F. B. Auf Flügeln des Gesanges
 Schubert, F. An die Musik
 (ウ) ピアノ：ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンのピアノ・ソナタの中から、速度の速い任意の楽章

③ 実技検査(音楽)受験曲目届(出願書類と共に提出)

本学のホームページからダウンロードして印刷した届出様式1を用いてください。(黒色のペン又はボールペンを使用)

④ 声楽の伴奏用楽譜の提出

志願者が用意し、左上に氏名を明記の上、各ページともA4サイズ(21.0cm×29.7cm)で簡易製本(屏風形)し、出願書類と共に提出してください。提出後の楽譜の差し替えはできません。なお、提出された楽譜は返却しません。

図画工作・美術教育コース

① 検査内容

鉛筆デッサンを行います。

② 持ち物

鉛筆デッサン用具一式

※画板、用紙、イーゼルを持参する必要はありません。

(4) 採点・評価基準

大学入学共通テストの成績及び個別試験等の成績を総合して行います。

(5) 個別試験等の日程及び試験場

① 期日及び時間

期 日	時間帯	試験時間	教科・科目等
2月25日(日)	A	9:00～11:00	数学(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B)
		9:00～11:30	数学(Ⅰ・Ⅱ・A・B) + 理科(1科目)
		9:00～12:00	理科(2科目)
	B	13:00～14:30	国語
			外国語
C	15:30～17:00	地理歴史、公民	
—	9:00～	面接 ※3	
2月26日(月)	D	9:00～12:00	実技検査(美術) ※1
		13:00～14:30	小論文
		10:00～17:30頃	実技検査(音楽) ※1、※2
			実技検査(運動) ※1、※2
	—	9:00～	面接 ※3

※1 詳細は38ページからの「(3) 実技検査の内容」を参照してください。

※2 実施方法等は当日指示します。

※3 原則として1日目の面接は野外教育、音楽教育、保健体育コース、2日目はその他のコースについて行います。ただし、第2志望により試験が2日にわたる場合は、1日目に面接を行います。

② 試験場

信州大学長野(教育)キャンパス 長野市西長野6の口

(78ページからの「IV 各学部試験場案内」を参照してください。)

(注) 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和6年度大学入学共通テストの受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

(6) 第2志望について

① 本学部「前期日程」では、次のとおり第2志望のコースを選択することができます。第2志望のコースがなければ、希望しなくてもかまいません。

(ア) 第2志望のコースを選択する場合は、大学入学共通テストは第1志望とするコースと第2志望とするコースの両方で必要となる全ての教科・科目を受験してください。

(イ) 個別試験で受験する教科・科目等(出願時に選択)と同一の教科・科目等を指定している他のコースを第2志望のコースとすることができます。(例: 外国語を受験して現代教育コースを第1志望、英語教育コースを第2志望とする。)

また、受験時間帯が異なる教科・科目等で、かつ、第1志望とするコースが指定していない教科・科目等(出願時に選択)を受験する場合も、第2志望コースを選択することができます。(例: 第1志望を現代教育コースとして外国語を受験、第2志望を理科教育コースとして理科2科目を受験する。この場合、数学(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B)は第1志望の現代教育コースが指定する科目のため、第2志望の理科教育コースでの選択不可。)

(ウ) 合否判定においては、第1志望および第2志望の受験者をあわせて上位の者から合格者を決定します。ただし、第1志望のコースの合格者は第2志望のコースの合否判定の対象としません。

② コース別・試験時間帯別の教科・科目等一覧（※…第2志望により1日目に面接を実施する可能性があります。）

期 日	2月25日(日)							2月26日(月)				
	A			B		C	—	D			—	
時 間 帯	9:00～ 11:00	9:00～ 11:30	9:00～ 12:00	13:00～ 14:30		15:30～ 17:00	9:00～	9:00～ 12:00	13:00～ 14:30	10:00～17:30 頃		9:00～
試験時間												
教科・科目等	数学(I・ II・III・ A・B)	数学(I・ II・A・B)+ 理科1科目	理科 2科目	国語	外国語	地理歴史、 公民	面接	実技検査 (美術)	小論文	実技検査 (音楽)	実技検査 (運動)	面接
課程・コース												
学校 教育 教員 養成 課程	現代教育コース	○			○	○		※				○
	野外教育コース							○			○	
	国語教育コース				○			※				○
	英語教育コース					○		※				○
	社会科教育コース				○	○	○	※				○
	数学教育コース	○						※				○
	理科教育コース	○	○	○				※				○
	音楽教育コース							○			○	
	図画工作・美術教育コース								○	○		
	保健体育コース							○				○
	ものづくり・技術教育コース	○	○	○				※				○
	家庭科教育コース	○			○	○		※				○
	特別支援教育コース	○			○	○		※				○
	心理支援教育コース	○			○	○		※				○

〈後期日程〉

(1) 募集人員

課程・コース		募 集 人 員
学校 教育 教員 養成 課程	現 代 教 育 コ ー ス	3人
	野 外 教 育 コ ー ス	2人
	国 語 教 育 コ ー ス	3人
	英 語 教 育 コ ー ス	2人
	社 会 科 教 育 コ ー ス	3人
	数 学 教 育 コ ー ス	3人
	理 科 教 育 コ ー ス	6人
	音 楽 教 育 コ ー ス	3人
	図画工作・美術教育コース	3人
	保 健 体 育 コ ー ス	2人
	ものづくり・技術教育コース	4人
	家 庭 科 教 育 コ ー ス	3人
	特 別 支 援 教 育 コ ー ス	5人
	心 理 支 援 教 育 コ ー ス	2人
計	44人	

(2) 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入学共通テストの受験科目を下表により志願者自身でチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

《現代教育コース》

【選考方法】					該当する「学力の3要素」			
教科	科目	受験を要する科目等		配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度	
大学入学共通テスト	国	国		左の科目	○	○		
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1					150
								100
	公民	現社、倫、政経、倫・政経						
	数	数Ⅰ・数A		左の科目				75
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B		左の2科目から1科目選択				75
	理	①	物基、化基、生基、地学基	①の4科目から2科目選択又は②の4科目から2科目選択				100
		②	物、化、生、地学					
外	英		左の科目	150				
小 計				650				
個別試験等	教科等	科目等		配点				
	その他	面接(口頭試問を含む) ※2 ※3		250	○	○	○	
		調査書(面接の参考資料として活用)			○	○	○	
合 計				900				

【大学入学共通テスト】欄

「外国語(英語)」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 「面接(口頭試問を含む)」は個別又は集団で行います。

※3 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《野外教育コース》

【選考方法】					該当する「学力の3要素」				
教科	科目	受験を要する科目等		配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度		
大学入学共通テスト	国	国		左の科目	○	○			
	地歴	①	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1				200	
			現社、倫、政経、倫・政経						
	数	②	数Ⅰ・数A	左の2科目から1科目選択					①②③④から2つ選択 ※2
			数Ⅱ、数Ⅱ・数B						
	理	③	物基、化基、生基、地学基	左の4科目から2科目選択					
			④	物、化、生、地学					
	外	英		左の科目					200
小 計				600					
個別試験等	教科等	科目等		配点					
	その他	実技検査(運動) ※3 ※4		300	○	○	○		
		調査書(実技検査の参考資料として活用)			○	○	○		
合 計				900					

【大学入学共通テスト】欄

「外国語(英語)」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※2 3教科受験した方については、得点の高い2教科の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※3 詳細については49ページを参照してください。

※4 平均点の6割程度に満たない場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《国語教育コース》

【選考方法】					該当する「学力の3要素」		
教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度	
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	200	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から地歴1科目と公民1科目の計2科目選択	50			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経					
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	50			
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B	左の2科目から1科目選択	50			
	理	① 物基、化基、生基、地学基	①の4科目から2科目選択又は②の4科目から1科目選択 ※1	50			
		② 物、化、生、地学					
	外	英	左の科目	200			
小計			600				
個別試験等	教科等	科目等	配点				
	その他	面接(口頭試問を含む) ※2 ※3		300	○	○	○
		調査書(面接の参考資料として活用)			○	○	○
合計			900				

【大学入学共通テスト】欄

「外国語(英語)」については、24ページを参照してください。

※1 「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

また、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験した方については、「物基、化基、生基、地学基」から2科目合計の得点、又は「物、化、生、地学」の得点のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 「面接(口頭試問を含む)」は個別又は集団で行います。

※3 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《英語教育コース》

【選考方法】					該当する「学力の3要素」		
教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度	
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	200	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から地歴1科目と公民1科目の計2科目選択	50			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経					
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	50			
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B	左の2科目から1科目選択	50			
	理	① 物基、化基、生基、地学基	①の4科目から2科目選択又は②の4科目から1科目選択 ※1	50			
		② 物、化、生、地学					
	外	英	左の科目	200			
小計			600				
個別試験等	教科等	科目等	配点				
	その他	面接(口頭試問を含む) ※2 ※3 ※4		300	○	○	○
		調査書(面接の参考資料として活用)			○	○	○
合計			900				

【大学入学共通テスト】欄

「外国語(英語)」については、24ページを参照してください。

※1 「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

また、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験した方については、「物基、化基、生基、地学基」から2科目合計の得点、又は「物、化、生、地学」の得点のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。

【個別試験等】欄

- ※2 英語による口頭試問を含みます。
- ※3 「面接（口頭試問を含む）」は個別又は集団で行います。
- ※4 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《社会科教育コース》

【選考方法】					該当する「学力の3要素」		
教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度	
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	150	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から地歴1科目と公民1科目の計2科目選択	150			
		現社、倫、政経、倫・政経					
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	50			
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B	左の2科目から1科目選択	50			
	理	① 物基、化基、生基、地学基	①の4科目から2科目選択又は②の4科目から1科目選択 ※1	50			
		② 物、化、生、地学					
	外	英	左の科目	150			
小 計			600				
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	その他	面接(口頭試問を含む) ※2 ※3		300	○	○	○
		調査書(面接の参考資料として活用)			○	○	○
合 計				900			

【大学入学共通テスト】欄

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

- ※1 「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。
- また、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験した方については、「物基、化基、生基、地学基」から2科目合計の得点、又は「物、化、生、地学」の得点のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。

【個別試験等】欄

- ※2 「面接（口頭試問を含む）」は個別又は集団で行います。
- ※3 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《数学教育コース》

【選考方法】					該当する「学力の3要素」		
教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度	
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	120	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	70			
		現社、倫、政経、倫・政経					
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	85			
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B	左の2科目から1科目選択	85			
	理	① 物基、化基、生基、地学基	①の4科目から2科目と②の4科目から1科目の計3科目選択、又は②の4科目から2科目選択 ※2	120			
		② 物、化、生、地学					
	外	英	左の科目	120			
小 計			600				
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	その他	面接(口頭試問を含む) ※3 ※4		300	○	○	○
		調査書(面接の参考資料として活用)			○	○	○
合 計				900			

【大学入学共通テスト】欄

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

- ※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。
- ※2 「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験する場合、同一名称を含む科目同士の選択は可能です。

【個別試験等】欄

- ※3 「面接（口頭試問を含む）」は個別又は集団で行います。
- ※4 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《理科教育コース》

【選考方法】					該当する「学力の3要素」					
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度			
	国	国	左の科目	50				○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	50						
	公民	現社、倫、政経、倫・政経								
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100						
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B	左の2科目から1科目選択	100						
	理	① 物基、化基、生基、地学基	①の4科目から2科目と②の4科目から1科目の計3科目選択、又は②の4科目から2科目選択 ※2	200						
		② 物、化、生、地学								
	外	英	左の科目	100						
	小 計									
個別試験等	教科等	科目等		配点						
	その他	面接(口頭試問を含む) ※3 ※4		300	○	○	○			
		調査書(面接の参考資料として活用)			○	○	○			
合 計				900						

【大学入学共通テスト】欄

- 「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。
- ※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。
- ※2 「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験する場合、同一名称を含む科目同士の選択は可能です。

【個別試験等】欄

- ※3 「面接（口頭試問を含む）」は個別又は集団で行います。
- ※4 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《音楽教育コース》

【選考方法】					該当する「学力の3要素」					
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度			
	国	国	左の科目	200				○	○	
	地歴	① 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	200						
	数	② 数Ⅰ・数A	左の科目	①②③④から1つ選択 ※2						
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B	左の2科目から1科目選択							
	理	③ 物基、化基、生基、地学基	左の4科目から2科目選択	200						
		④ 物、化、生、地学	左の4科目から2科目選択							
	外	英	左の科目	200						
	小 計									

個別試験等	教科等	科目等	配点			
	その他	実技検査（音楽） ※3 ※4	300	○	○	○
		調査書（実技検査の参考資料として活用）		○	○	○
合 計			900			

【大学入学共通テスト】欄

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※2 2教科以上受験した方については、もっとも得点の高い教科の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※3 詳細については50ページを参照してください。

※4 平均点の6割程度に満たない場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《図画工作・美術教育コース》

【選考方法】						該当する「学力の3要素」		
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等		配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
	国	国	左の科目		200			
地歴	①	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	①②③④から2つ選択 ※2				
公民		現社、倫、政経、倫・政経						
数	②	数Ⅰ・数A	左の科目					
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B	左の2科目から1科目選択					
理	③	物基、化基、生基、地学基	左の4科目から2科目選択					
	④	物、化、生、地学	左の4科目から2科目選択					
外	英	左の科目		200				
小 計					600			
個別試験等	教科等	科目等			配点			
	その他	面接（口頭試問を含む） ※3 ※4			300	○	○	○
		調査書（面接の参考資料として活用）				○	○	○
合 計					900			

【大学入学共通テスト】欄

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※2 3教科受験した方については、得点の高い2教科の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※3 「面接（口頭試問を含む）」は個別又は集団で行います。

※4 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《保健体育コース》

【選考方法】						該当する「学力の3要素」		
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等		配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
	国	国	左の科目		200			
地歴	①	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	①②③④から2つ選択 ※2				
公民		現社、倫、政経、倫・政経						
数	②	数Ⅰ・数A	左の科目					
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B	左の2科目から1科目選択					
理	③	物基、化基、生基、地学基	左の4科目から2科目選択					
	④	物、化、生、地学	左の4科目から2科目選択					
外	英	左の科目		200				
小 計					600			

個別試験等	教科等	科目等	配点			
	その他	実技検査(運動) ※3 ※4		300	○	○
調査書(実技検査の参考資料として活用)		○	○		○	
合 計			900			

【大学入学共通テスト】欄

「外国語(英語)」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※2 3教科受験した方については、得点の高い2教科の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※3 詳細については49ページを参照してください。

※4 平均点の6割程度に満たない場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《ものづくり・技術教育コース》

【選考方法】					該当する「学力の3要素」		
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
	大学入学共通テスト	国	国	左の科目			
地歴		世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	80			
公民		現社、倫、政経、倫・政経					
数		数Ⅰ・数A	左の科目	80			
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B	左の2科目から1科目選択	80			
理		① 物基、化基、生基、地学基	①の4科目から2科目選択又は②の4科目から2科目選択	120			
		② 物、化、生、地学					
外		英	左の科目	120			
小 計				600			
個別試験等	教科等	科目等	配点				
その他	面接(口頭試問を含む) ※2 ※3		300	○	○	○	
	調査書(面接の参考資料として活用)			○	○	○	
合 計			900				

【大学入学共通テスト】欄

「外国語(英語)」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 「面接(口頭試問を含む)」は個別又は集団で行います。

※3 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《家庭科教育コース》

【選考方法】					該当する「学力の3要素」		
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
	大学入学共通テスト	国	国	左の科目			
地歴		世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	75			
公民		現社、倫、政経、倫・政経					
数		数Ⅰ・数A	左の科目	75			
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B	左の2科目から1科目選択	75			
理		① 物基、化基、生基、地学基	①の4科目から2科目選択又は②の4科目から2科目選択	75			
		② 物、化、生、地学					
外		英	左の科目	150			
小 計				600			
個別試験等	教科等	科目等	配点				
その他	面接(口頭試問を含む) ※2 ※3		300	○	○	○	
	調査書(面接の参考資料として活用)			○	○	○	
合 計			900				

【大学入学共通テスト】欄

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 「面接（口頭試問を含む）」は個別又は集団で行います。

※3 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《特別支援教育コース》

【選考方法】					該当する「学力の3要素」					
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度			
	国	国	左の科目	150				○	○	
地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	A型 ：左の10科目から地歴1科目と公民1科目の計2科目選択 B型 ：左の10科目から1科目選択 ※2	A200 B100 ※1							
公民	現社、倫、政経、倫・政経	左の科目	75							
数	数Ⅰ・数A	左の科目	75							
	数Ⅱ、数Ⅱ・数B	左の2科目から1科目選択	75							
理	① 物基、化基、生基、地学基	A型 ：①の4科目から2科目選択又は②の4科目から1科目選択 ※3 B型 ：①の4科目から2科目と②の4科目から1科目の計3科目選択、又は②の4科目から2科目選択 ※4	A100 B200 ※1							
	② 物、化、生、地学									
外	英	左の科目	150							
小計				750						
個別試験等	教科等	科目等		配点						
	その他	面接(口頭試問を含む) ※5 ※6 調査書(面接の参考資料として活用)		250	○	○	○			
合計				1000						

【大学入学共通テスト】欄

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 地歴、公民及び理科については、A型は「地歴100点、公民100点、理科100点、合計300点」、B型は「地歴、公民100点、理科200点、合計300点」となる組み合わせを表しています。A型又はB型のいずれか一方の組み合わせを選択して受験してください。

なお、「地理歴史」1科目と「公民」1科目を受験し、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目又は「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、いずれか得点の高い組み合わせ（A型又はB型）の成績を利用します。

※2 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※3 「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

また、「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験した方については、「物基、化基、生基、地学基」から2科目合計の得点、又は「物、化、生、地学」の得点のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。

※4 「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験する場合、同一名称を含む科目同士の選択は可能です。

【個別試験等】欄

※5 「面接（口頭試問を含む）」は個別又は集団で行います。

※6 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《心理支援教育コース》

【選考方法】					該当する「学力の3要素」					
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度			
	国	国	左の科目	150				○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	75						
	公民	現社、倫、政経、倫・政経								
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	75						
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B	左の2科目から1科目選択	75						
	理	① 物基、化基、生基、地学基	①の4科目から2科目選択又は②の4科目から2科目選択	75						
		② 物、化、生、地学								
	外	英	左の科目	150						
	小 計									
個別試験等	教科等	科目等		配点						
	その他	面接(口頭試問を含む) ※2 ※3		300	○	○	○			
		調査書(面接の参考資料として活用)			○	○	○			
合 計				900						

【大学入学共通テスト】欄

「外国語(英語)」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 「面接(口頭試問を含む)」は個別又は集団で行います。

※3 面接の得点が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

(3) 実技検査の内容

野外教育コース、保健体育コース

① 検査内容

次の(ア)、(イ)の実技検査を受験してください。

(ア) 運動能力検査(内容は当日指示)

(イ) 以下の8種目から1種目を選択

1. 器械運動 2. 陸上競技 3. バasketボール 4. サッカー 5. バレーボール
6. ソフトボール 7. 剣道 8. キャンピング・スキル

② 実技検査(運動)受験種目届(出願書類と共に提出)

(ア) 本学のホームページからダウンロードして印刷した届出様式4を用いてください。(黒色のペン又はボールペンを使用)

(イ) 前記「①検査内容(イ)」で選択した1種目を記入してください。なお、選択した種目は、変更できません。また、受験種目の内容についての問い合わせには一切応じられません。

③ その他

(ア) 実技検査に使用する運動用具に関する注意事項

a. すべての受験者は、トレーニングウェア及び室内用と室外用の両方のシューズを持参してください。

b. 選択した種目を受験するのに必要な運動の服装、用具、シューズ等を持参してください。

・陸上競技の受験者は、スパイクシューズを持参してください。ただし、ピンはオールウェザー用で、ピンの長さは9mm以下としてください。

・ソフトボールの受験者は、グローブを持参してください。

・剣道の受験者は、剣道着、防具、竹刀を持参してください。

(イ) 陸上競技は、短距離走・中距離走・砲丸投のなかからいずれかを試験当日選択してください。

(ウ) 事前に健康診断を受けるなど健康管理に留意してください。また、万一の事故に備え、**保険証**を持参してください。実技検査(運動)を課すため、不慮の事故に備えて傷害保険に加入されることを強くお勧めします。

音楽教育コース

① 受験方法

- (ア) 次の「②検査内容」に示された(ア)、(イ)の検査すべてを受験してください。
(イ) すべての受験曲は暗譜で演奏してください。声楽曲は原語で、器楽曲は反復を省略して演奏してください。
(ウ) 受験曲の曲目及び調性は、出願書類と共に提出してください。

② 検査内容

- (ア) 声楽：イタリア歌曲、ドイツ歌曲、日本歌曲、オペラ・アリアの中から任意の1曲。
(イ) ピアノ：バロック、古典派、ロマン派のピアノ作品の中から、速度の速い任意の1曲（組曲形式の楽曲については抜粋も可とします。）。

③ 実技検査（音楽）受験曲目届（出願書類と共に提出）

本学のホームページからダウンロードして印刷した届出様式3を用いてください。（黒色のペン又はボールペンを使用）

④ 声楽の伴奏用楽譜の提出

志願者が用意し、左上に氏名を明記の上、各ページともA4サイズ（21.0cm×29.7cm）で簡易製本（屏風形）し、出願書類と共に提出してください。提出後の楽譜の差し替えはできません。なお、提出された楽譜は返却しません。

(4) 採点・評価基準

大学入学共通テストの成績及び個別試験等の成績を総合して行います。

(5) 個別試験等の日程及び試験場

① 期日及び時間

期 日	試験時間	教科・科目等
3月12日（火）	10:00～17:30 頃	実技検査（運動）※1、※2
		実技検査（音楽）※1、※2
	13:00～17:30 頃	面接 ※1

※1 実施方法等は当日指示します。

※2 詳細は49ページからの「(3) 実技検査の内容」を参照してください。

② 試験場

信州大学長野（教育）キャンパス 長野市西長野6のロ
(78ページからの「IV 各学部試験場案内」を参照してください。)

(注) 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和6年度大学入学共通テストの受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

3 経法学部 (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/econlaw/>)

〈前期日程〉

(1) 募集人員

学 科	募 集 人 員
応用経済学科	60 人
総合法律学科	60 人
計	120 人

(2) 志望学科の選択

本学部「前期日程」では、第1志望ではない学科を第2志望とすることができます。

(3) 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入学共通テストの受験科目を下表により志願者自身でチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

〔 選 考 方 法 〕					該当する「学力の3要素」				
	教科	科目	受験を要する科目等		配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度	
大学入学共通テスト	国	国	左の科目		200	○	○		
	地歴	世B、日B、地理B	左の7科目から2科目選択		200				
	公民	現社、倫、政経、倫・政経	※「公民」2科目の受験は不可						
	数	数Ⅰ・数A		左の科目					200
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報		左の4科目から1科目選択					
	理	①	物基、化基、生基、地学基	左の4科目から2科目選択	①又は② ※2				100
		②	物、化、生、地学	左の4科目から1科目選択 ※1					
外	英	左の科目		200					
小 計					900				
個別試験等	教科等	科目等			配点				
	国	国総 ※3		左の3教科から1教科選択 ※5	200	○	○		
	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B ※4							
	外	コミュⅠ・コミュⅡ・コミュⅢ・英表Ⅰ・英表Ⅱ							
	その他	調査書 ※6			50	○	○	○	
小 計					250				
合 計					1150				

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 理科の「物、化、生、地学」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※2 理科の「物基、化基、生基、地学基」及び「物、化、生、地学」から3科目を受験した方については、『「物基、化基、生基、地学基」2科目合計の得点』又は『「物、化、生、地学」の得点』のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。

【個別試験等】欄

- ※3 国語総合は、近代以降の文章から出題します。
- ※4 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。
- ※5 選択教科による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。
- ※6 調査書の利用方法については、24 ページを参照してください。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の合計点により判定します。

合否は、両学科をあわせて配点に従い合計点の上位から判定します。学科の割り当ては、応用経済学科 60 名、総合法律学科 60 名として、合格した方の上位から第 1 志望の学科を割り当てていき、一方の学科の合格枠を超えた場合にあつて、当該学科を第 1 志望とする方については第 2 志望の学科がある場合には第 2 志望の学科を割り当てます。ただし、第 2 志望の学科がない場合には不合格とします。

第 2 志望学科の記入の有無により、第 1 志望学科の合否に関して有利不利はありません。

(4) 採点・評価基準

合格者の選抜は、応用経済学科、総合法律学科ともに、指定された科目の大学入学共通テストと個別試験の成績及び調査書の内容等を総合して行います。

(5) 個別試験等の日程及び試験場

① 期日及び時間

期 日	学 科	教科及び時間
2 月 25 日 (日)	全学科	国 語 10 : 00 ~ 11 : 30
		数 学 13 : 00 ~ 15 : 00
		外国語 16 : 00 ~ 17 : 30

② 試験場

(ア) 松本試験場と東京試験場を設けます。インターネット出願登録サイトで希望する試験場を登録してください（出願書類受理後の希望試験場の変更は、認めません。）。

(イ) 試験場は、出願書類の受付順に下記のとおり決定します。

松本試験場希望者：全希望者、松本試験場に決定します。

東京試験場希望者：試験場の最大収容者数に達するまでは、東京試験場に決定します。

試験場の最大収容者数に達した場合、以降の希望者は松本試験場に決定します。

(ウ) 受験する試験場は受験票に印字されます。詳細については、受験番号確定のお知らせメールに記載の URL から「受験者心得」にアクセスし、掲載されている本学部の注意事項でご確認ください。

なお、決定した試験場以外では、いかなる理由があつても受験できません。

〈松本試験場〉 信州大学松本キャンパス 松本市旭 3 - 1 - 1

〈東京試験場〉 二松學舎大学九段キャンパス九段 4 号館 東京都千代田区九段南 2 - 4 - 1 4

※ 東京試験場に関する問い合わせは、二松學舎大学へは一切行わないでください（信州大学 経法学部入試事務室 (Tel.0263-37-3312) にお問い合わせください。）。

(78 ページからの「IV 各学部試験場案内」を参照してください。)

(注) 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和 6 年度大学入学共通テストの受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

4 理 学 部 (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/science/>)

〈前期日程〉

(1) 募集人員

学科・コース		募集人員
数学科		24人
理 学 科	物理学コース	20人
	化学コース	17人
	地球学コース	10人
	生物学コース	15人
	物質循環学コース	13人
	小計	75人
計		99人

(2) 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入学共通テストの受験科目を下表により志願者自身でチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

《数学科》

〔選考方法〕					該当する「学力の3要素」		
	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	200	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	100			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経					
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100			
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	100			
	理	物、化、生、地学	左の4科目から2科目選択	200			
	外	英、独、仏、中、韓	左の5科目から1科目選択	200			
小計				900			
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※2		600	○	○	
	その他	調査書		※3	○	○	○
	小計				600		
合計				1500			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※3 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って生じた高等学校での活動の制限等を考慮し、公平性の観点から調査書の点数化は行いません。合否は大学入学共通テスト及び個別試験等の総合点に基づいて判定し、調査書の記載を「主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度」の参考とします。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《理学科 物理学コース》

【選考方法】				該当する「学力の3要素」		
教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経				
	数	数Ⅰ・数A	左の科目			
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択			
	理	物	左の科目			
		化、生、地学	左の3科目から1科目選択			
	外	英、独、仏、中、韓	左の5科目から1科目選択			
小計			900			
個別試験等	教科等	科目等	配点			
	理	物基・物	400	○	○	
	その他	調査書	※2	○	○	○
	小計			400		
合計			1300			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って生じた高等学校での活動の制限等を考慮し、公平性の観点から調査書の点数化は行いません。可否は大学入学共通テスト及び個別試験等の総合点に基づいて判定し、調査書の記載を「主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度」の参考とします。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《理学科 化学コース》

【選考方法】				該当する「学力の3要素」		
教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経				
	数	数Ⅰ・数A	左の科目			
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択			
	理	化	左の科目			
		物、生、地学	左の3科目から1科目選択			
	外	英、独、仏、中、韓	左の5科目から1科目選択			
小計			900			
個別試験等	教科等	科目等	配点			
	理	化基・化	400	○	○	
	その他	調査書	※2	○	○	○
	小計			400		
合計			1300			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って生じた高等学校での活動の制限等を考慮し、公平性の観点から調査書の点数化は行いません。可否は大学入学共通テスト及び個別試験等の総合点に基づいて判定し、調査書の記載を「主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度」の参考とします。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《理学科 地球学コース》

〔選考方法〕					該当する「学力の3要素」		
教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度	
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	200	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	100			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経					
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100			
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	100			
	理	① 物基、化基、生基、地学基	左①の4科目から2科目と左②の4科目から1科目の計3科目選択、又は左②の4科目から2科目選択 ※2	200			
		② 物、化、生、地学					
外	英、独、仏、中、韓	左の5科目から1科目選択	200				
小計			900				
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	その他	面接(口頭試問) ※3		300	○	○	○
		調査書(面接の参考資料として活用)			○	○	○
合計			1200				

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方(大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。)及び専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。

「外国語(英語)」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※2 「理科」で①2科目及び②1科目を受験する場合、3科目のうち「物理基礎」と「物理」、「化学基礎」と「化学」、「生物基礎」と「生物」、「地学基礎」と「地学」の組み合わせは、いずれも認めません。

【個別試験等】欄

※3 「物基・物」、「化基・化」、「生基・生」、「地学基・地学」から選択した1科目の範囲を含む口頭試問。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《理学科 生物学コース》

〔選考方法〕					該当する「学力の3要素」		
教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度	
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	200	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	100			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経					
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100			
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	100			
	理	生	左の科目	200			
		物、化、地学	左の3科目から1科目選択				
外	英、独、仏、中、韓	左の5科目から1科目選択	200				
小計			900				
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	理	生基・生		400	○	○	
	その他	調査書		※2	○	○	
	小計			400			
合計			1300				

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って生じた高等学校での活動の制限等を考慮し、公平性の観点から調査書の点数化は行いません。合否は大学入学共通テスト及び個別試験等の総合点に基づいて判定し、調査書の記載を「主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度」の参考とします。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《理学科 物質循環学コース》

〔選考方法〕					該当する「学力の3要素」		
	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	200	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	100			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経		100			
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100			
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	100			
	理	物、化、生、地学	左の4科目から2科目選択	200			
	外	英、独、仏、中、韓	左の5科目から1科目選択	200			
小 計				900			
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	理	物基・物、化基・化、生基・生	左の3科目から1科目選択 ※2	600	○	○	
	その他	調査書		※3	○	○	○
	小 計				600		
合 計				1500			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

※3 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って生じた高等学校での活動の制限等を考慮し、公平性の観点から調査書の点数化は行いません。合否は大学入学共通テスト及び個別試験等の総合点に基づいて判定し、調査書の記載を「主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度」の参考とします。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

(3) 採点・評価基準

大学入学共通テストの成績、個別試験の成績及び調査書の内容を総合して行います。

(4) 個別試験等の日程及び試験場

① 期日及び時間

期 日	学科・コース	教科及び時間	
2月25日（日）	数学科	数 学 13:00～15:30	
	理学科	物理学コース	理 科 9:00～10:30
		化学コース	
		生物学コース	
		物質循環学コース	
地球学コース	面 接 9:00～		

② 試験場

信州大学松本キャンパス 松本市旭 3-1-1

(78ページからの「IV 各学部試験場案内」を参照してください。)

(注) 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和6年度大学入学共通テストの受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

(5) 注意事項

出願手続後の受験科目の変更は認めません。

〈後期日程〉

(1) 募集人員

学科・コース		募集人員
数学科		30人
理 学 科	物理学コース	14人
	化学コース	17人
	地球学コース	15人
	生物学コース	14人
	物質循環学コース	12人
	小計	72人
計		102人

(2) 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入学共通テストの受験科目を下表により志願者自身でチェックし、本学の出願資格を本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

《数学科》

【選考方法】					該当する「学力の3要素」		
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
	国	国	左の科目	200			
地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	100				
公民	現社、倫、政経、倫・政経						
数	数Ⅰ・数A	左の科目	100				
	数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	100				
理	物、化、生、地学	左の4科目から2科目選択	200				
外	英、独、仏、中、韓	左の5科目から1科目選択	200				
小計				900			
個別試験等	教科等	科目等		配点	○	○	○
	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※2		500			
	理	物基・物、化基・化、生基・生、地学基・地学	左の4科目から1科目選択 ※3	250			
	その他	調査書	※4				
小計				750			
合計				1650			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学

校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※3 選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

※4 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って生じた高等学校での活動の制限等を考慮し、公平性の観点から調査書の点数化は行いません。合否は大学入学共通テスト及び個別試験等の総合点に基づいて判定し、調査書の記載を「主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度」の参考とします。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《理学科 物理学コース》

〔 選 考 方 法 〕				該当する「学力の3要素」			
教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度	
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	200	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	100			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経					
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100			
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	100			
	理	物	左の科目	200			
		化、生、地学	左の3科目から1科目選択				
	外	英、独、仏、中、韓	左の5科目から1科目選択	200			
小 計			900				
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※2		300	○	○	
	理	物基・物、化基・化、生 基・生、地学基・地学	左の4科目から1科目選択 ※3	200			
	その他	調査書		※4	○	○	○
	小 計			500			
合 計			1400				

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※3 選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

※4 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って生じた高等学校での活動の制限等を考慮し、公平性の観点から調査書の点数化は行いません。合否は大学入学共通テスト及び個別試験等の総合点に基づいて判定し、調査書の記載を「主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度」の参考とします。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《理学科 化学コース》

〔 選考方法 〕				該当する「学力の3要素」		
教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	200	○	○
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	100		
	公民	現社、倫、政経、倫・政経				
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100		
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	100		
	理	化	左の科目	200		
		物、生、地学	左の3科目から1科目選択			
	外	英、独、仏、中、韓	左の5科目から1科目選択	200		
小 計			900			
個別試験等	教科等	科目等		配点		
	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※2		350	○	○
	理	物基・物、化基・化、生基・生、地学基・地学	左の4科目から1科目選択 ※3	350	○	○
	その他	調査書		※4	○	○
	小 計			700		
合 計			1600			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※3 選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

※4 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って生じた高等学校での活動の制限等を考慮し、公平性の観点から調査書の点数化は行いません。合否は大学入学共通テスト及び個別試験等の総合点に基づいて判定し、調査書の記載を「主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度」の参考とします。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《理学科 地球学コース》

〔 選考方法 〕				該当する「学力の3要素」		
教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	200	○	○
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	100		
	公民	現社、倫、政経、倫・政経				
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100		
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	100		
	理	① 物基、化基、生基、地学基	左①の4科目から2科目と左②の4科目から1科目の計3科目選択、又は左②の4科目から2科目選択 ※2	200		
		② 物、化、生、地学				
	外	英、独、仏、中、韓	左の5科目から1科目選択	200		
小 計			900			
個別試験等	教科等	科目等		配点		
	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※3		300	○	○
	理	物基・物、化基・化、生基・生、地学基・地学	左の4科目から1科目選択 ※4	500	○	○
	その他	調査書		※5	○	○
	小 計			800		
合 計			1700			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※2 「理科」で①2科目及び②1科目を受験する場合、3科目のうち「物理基礎」と「物理」、「化学基礎」と「化学」、「生物基礎」と「生物」、「地学基礎」と「地学」の組み合わせは、いずれも認めません。

【個別試験等】欄

※3 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※4 選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

※5 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って生じた高等学校での活動の制限等を考慮し、公平性の観点から調査書の点数化は行いません。可否は大学入学共通テスト及び個別試験等の総合点に基づいて判定し、調査書の記載を「主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度」の参考とします。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《理学科 生物学コース》

【選考方法】				該当する「学力の3要素」			
	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	200	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	100			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経					
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100			
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	100			
	理	物、化、生、地学	左の4科目から2科目選択	200			
	外	英、独、仏、中、韓	左の5科目から1科目選択	200			
小計			900				
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※2		200	○	○	
	理	物基・物、化基・化、生 基・生、地学基・地学	左の4科目から1科目選択 ※3	600			
	その他	調査書		※4			
	小計			800			
合計			1700				

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※3 選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

※4 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って生じた高等学校での活動の制限等を考慮し、公平性の観点から調査書の点数化は行いません。可否は大学入学共通テスト及び個別試験等の総合点に基づいて判定し、調査書の記載を「主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度」の参考とします。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《理学科 物質循環学コース》

〔 選 考 方 法 〕				該当する「学力の3要素」		
教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	200	○	○
	地歴	世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	100		
	公民	現社、倫、政経、倫・政経				
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100		
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	100		
	理	物、化、生、地学	左の4科目から2科目選択	200		
	外	英、独、仏、中、韓	左の5科目から1科目選択	200		
	小 計			900		
個別試験等	教科等	科目等	配点			
	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※2	450	○	○	
	理	物基・物、化基・化、生基・ 生、地学基・地学 ※3	450			
	その他	調査書	※4	○	○	○
	小 計			900		
合 計			1800			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※3 選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

※4 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って生じた高等学校での活動の制限等を考慮し、公平性の観点から調査書の点数化は行いません。可否は大学入学共通テスト及び個別試験等の総合点に基づいて判定し、調査書の記載を「主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度」の参考とします。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

(3) 採点・評価基準

大学入学共通テストの成績、個別試験の成績及び調査書の内容を総合して行います。

(4) 個別試験等の日程及び試験場

① 期日及び時間

期 日	学科・コース	教科及び時間
3月12日（火）	全学科・コース	数学 9:00～11:00
		理科 13:00～14:30

② 試験場

信州大学松本キャンパス 松本市旭3-1-1

(78ページからの「IV 各学部試験場案内」を参照してください。)

(注) 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和6年度大学入学共通テストの受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

(5) 注意事項

出願手続後の受験科目の変更は認めません。

5 医学部 (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/medicine/>)

〈前期日程〉

(1) 募集人員

学科・専攻		募集人員
医 学 科		85 人
保健学科	看護学専攻	45 人
	検査技術科学専攻	27 人
	理学療法学専攻	12 人
	作業療法学専攻	11 人
小 計		95 人
計		180 人

(2) 医学科の2段階選抜について

① 医学部医学科では、志願者数が募集人員の4倍を超えた場合には、大学入学共通テストの教科・科目の成績により第1段階選抜を行い、その合格者についてのみ個別試験等を行います。

ただし、上記倍率を超えた場合でも個別試験等を適切に実施できると判断した場合には、第1段階選抜の倍率を緩和することがあります。

② 第1段階選抜の結果については、令和6年2月9日（金）に次の方法によりお知らせします。

(ア) 第1段階選抜を実施した場合は、15時に本学のホームページ（入試情報ポータル https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）に合格者の受験番号を掲載します。なお、電話やメール等による可否の問い合わせには、応じられません。

合格者となった志願者は受験票の印刷が可能になりますので、インターネット出願登録サイトにログインして印刷してください。不合格となった志願者に対しては、入学検定料17,000円のうち13,000円をお返しします。インターネット出願登録サイトのマイページに検定料返還請求書のURLが表示されますので、入学検定料の返還請求手続を行ってください。

(イ) 第1段階選抜を実施しなかった場合は、志願者全員が受験票の印刷が可能となりますので、インターネット出願登録サイトにログインして印刷してください。

※ 保健学科については、2段階選抜を行いません。

(3) 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入学共通テストの受験科目を下表により志願者自身でチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

《医学科》

〔 選 考 方 法 〕					該当する「学力の3要素」									
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度							
	国	国	左の科目	100				○	○					
	地歴	世B、日B、地理B	左の7科目から1科目選択	50										
	公民	現社、倫、政経、倫・政経	※1											
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	50										
		数Ⅱ・数B	左の科目	50										
	理	物、化、生	左の3科目から2科目選択	100										
	外	英	左の科目	100										
	小 計										450			

個別試験等 ※2	教科等	科目等		配点			
	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※3			150	○	○
理	物基・物、化基・化、生基・生	左の3科目から2科目選択 ※4		150	○	○	
外	コミュⅠ・コミュⅡ・コミュⅢ・英表Ⅰ・英表Ⅱ			150	○	○	
その他	面接 ※5			150		○	○
	調査書（面接の参考資料として活用）				○	○	○
小 計				600			
合 計				1050	※6		

【大学入学共通テスト】欄

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 志願者数の募集人員に対する倍率が4倍を超えた場合に、大学入学共通テストの教科・科目の成績により第1段階選抜を行い、その合格者についてのみ個別試験等を行います。

ただし、上記倍率を超えた場合でも個別試験等を適切に実施できると判断した場合には、第1段階選抜の倍率を緩和することがあります。

※3 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※4 選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

※5 面接は、数名を1グループとして実施します。場合によってはさらに個別面接を行うことがあります。面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

※6 大学入学共通テストの成績並びに個別試験等における学力検査、面接、調査書、志願調書を総合して行います。

【合否判定基準】

綿密な選抜を実施するため、志願者数が募集人員の4倍を超えた場合には、大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行います。その合格者について個別試験等を実施し、大学入学共通テストの成績、個別試験の成績、面接（調査書及び志願調書の内容を含む。）を総合して判定します。

《保健学科 看護学専攻、検査技術科学専攻、理学療法学専攻》

〔 選 考 方 法 〕					該当する「学力の3要素」		
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
	国	国	左の科目	100			
地歴	世B、日B、地理B	左の7科目から1科目選択	50				
公民	現社、倫、政経、倫・政経	※1					
数	数Ⅰ・数A	左の科目	50				
	数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	50				
理	物、化、生	左の3科目から2科目選択	100				
外	英	左の科目	100				
小 計				450			
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B ※2		200	○	○	
外	コミュⅠ・コミュⅡ・コミュⅢ・英表Ⅰ・英表Ⅱ		200	○	○		
その他	調査書 ※3		50	○	○	○	
小 計				450			
合 計				900			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※3 調査書の利用方法については、24ページを参照してください。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《保健学科 作業療法学専攻》

〔 選 考 方 法 〕					該当する「学力の3要素」				
教科	科目		受験を要する科目等		配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度	
大学入学共通テスト	国	国	左の科目		100	○	○		
	地歴	世B、日B、地理B	左の7科目から1科目選択		50				
	公民	現社、倫、政経、倫・政経	※1						
	数	数Ⅰ・数A		左の科目					50
		数Ⅱ・数B、簿、情報		左の3科目から1科目選択					50
	理	①	物基、化基、生基	左の3科目から2科目選択	①又は② ※3				100
		②	物、化、生	左の3科目から1科目選択 ※2					
	外	英	左の科目		100				
小 計					450				
個別試験等	教科等	科目等		配点					
	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B ※4		200	○	○			
	外	コミュⅠ・コミュⅡ・コミュⅢ・英表Ⅰ・英表Ⅱ		200	○	○			
	その他	調査書 ※5		50	○	○	○		
	小 計					450			
合 計					900				

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※2 理科の「物、化、生」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※3 理科の「物基、化基、生基」及び「物、化、生」から3科目を受験した方については、『「物基、化基、生基」2科目合計の得点』又は『「物、化、生」の得点』のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。

【個別試験等】欄

※4 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※5 調査書の利用方法については、24ページを参照してください。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

(4) 採点・評価基準

<医学科>

大学入学共通テストの成績並びに個別試験の成績、面接、調査書及び志願調書の内容を総合して行います。なお、勉学意欲と医学への動機付けがあり、医学科が求めている人物である者を総合的に評価して選抜します。

<保健学科>

大学入学共通テストの成績、個別試験の成績及び調査書の内容を総合して行います。

(5) 個別試験等の日程及び試験場

① 期日及び時間

期 日	学 科	教科及び時間
2月25日（日）	医学科	理 科 9：00～11：30
		数 学 13：00～15：00
	保健学科	外国語 16：00～17：30
		数 学 13：00～15：00
2月26日（月）	医学科	外国語 16：00～17：30
		面 接 9：00～

② 試験場

信州大学松本キャンパス 松本市旭3-1-1

(78ページからの「Ⅳ 各学部試験場案内」を参照してください。)

(注) 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和6年度大学入学共通テストの受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

〈後期日程〉

(1) 募集人員

学科・専攻		募集人員
保健学科	看護学専攻	5人
	検査技術科学専攻	5人
	作業療法学専攻	2人
計		12人

(2) 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入学共通テストの受験科目を下表により志願者自身でチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

《保健学科 看護学専攻》

〔選考方法〕				該当する「学力の3要素」			
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
	大学入学共通テスト	国	国	左の科目	100	○	○
地歴		世B、日B、地理B	左の7科目から1科目選択	50			
公民		現社、倫、政経、倫・政経	※1				
数		数Ⅰ・数A	左の科目	50			
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	50			
理		物、化、生	左の3科目から2科目選択	100			
外		英	左の科目	100			
小計				450			
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	その他	面接	調査書（面接の参考資料として活用）	200	○	○	○
		調査書（面接の参考資料として活用）			○	○	○
合計				650			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《保健学科 検査技術科学専攻》

〔選考方法〕				該当する「学力の3要素」			
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
	大学入学共通テスト	国	国	左の科目	100	○	○
地歴		世B、日B、地理B	左の7科目から1科目選択	50			
公民		現社、倫、政経、倫・政経	※1				
数		数Ⅰ・数A	左の科目	100			
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	100			
理		物、化、生	左の3科目から2科目選択	200			
外		英	左の科目	100			
小計				650			

個別試験等	教科等	科目等	配点			
	その他	面接		200	○	○
調査書（面接の参考資料としても活用）			○		○	○
合 計			850			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《保健学科 作業療法学専攻》

〔選考方法〕					該当する「学力の3要素」			
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等		配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
	国	国	左の科目		100			
地歴	世B、日B、地理B	左の7科目から1科目選択		50				
公民	現社、倫、政経、倫・政経	※1		50				
数	数Ⅰ・数A		左の科目	50				
	数Ⅱ・数B、簿、情報		左の3科目から1科目選択	50				
理	①	物基、化基、生基	左の3科目から2科目選択	100	①又は② ※3			
	②	物、化、生	左の3科目から1科目選択 ※2					
外	英	左の科目		100				
小 計					450			
個別試験等	教科等	科目等		配点				
	その他	面接			200	○	○	○
調査書（面接の参考資料として活用）				○		○	○	
合 計					650			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※2 理科の「物、化、生」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

※3 理科の「物基、化基、生基」及び「物、化、生」から3科目を受験した方については、『「物基、化基、生基」2科目合計の得点』又は『「物、化、生」の得点』のうち、いずれか得点の高い成績を利用します。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

(3) 採点・評価基準

大学入学共通テストの成績、面接及び調査書の内容を総合して行います。

(4) 個別試験等の日程及び試験場

① 期日及び時間

期 日	学 科	教科及び時間
3月12日（火）	保健学科	面 接 9：00～

② 試験場

信州大学松本キャンパス 松本市旭3-1-1

(78ページからの「IV 各学部試験場案内」を参照してください。)

(注) 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和6年度大学入学共通テストの受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

6 工学部 (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/>)

〈前期日程〉

(1) 募集人員

学 科	募 集 人 員
物質化学科	70人
電子情報システム工学科	105人
水環境・土木工学科	38人
機械システム工学科	65人
建築学科	44人
計	322人

(2) 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入学共通テストの受験科目を下表により志願者自身でチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

《物質化学科》

〔 選 考 方 法 〕					該当する「学力の3要素」		
	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	100	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	50			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経					
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	75			
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	75			
	理	物、化、生、地学	左の4科目から2科目選択	150			
	外	英	左の科目	200			
	小 計						
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※2		250	○	○	
	理	物基・物、化基・化	左の2科目から1科目選択 ※3	250	○	○	
	その他	調査書 ※4		40	○	○	○
	小 計				540		
合 計				1190			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※3 選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

※4 調査書の利用方法については、24ページを参照してください。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テスト、個別試験等の総合点により判定します。

《電子情報システム工学科、水環境・土木工学科、機械システム工学科、建築学科》

〔 選考方法 〕				該当する「学力の3要素」			
教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度	
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	○	○		
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1				
	公民	現社、倫、政経、倫・政経					
	数	数Ⅰ・数A	左の科目				75
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択				75
	理	物、化、生、地学	左の4科目から2科目選択				150
	外	英	左の科目				200
	小 計						650
個別試験等	教科等	科目等	配点				
	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※2	250	○	○		
	理	物基・物	250	○	○		
	その他	調査書 ※3	40	○	○	○	
	小 計			540			
合 計			1190				

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※3 調査書の利用方法については、24ページを参照してください。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

(3) 個別試験等の日程及び試験場

① 期日及び時間

期 日	学 科	教科及び時間
2月25日（日）	全学科	理科 9：00～10：30
		数学 13：00～15：00

② 試験場

信州大学長野（工学）キャンパス 長野市若里4-17-1

（78ページからの「IV 各学部試験場案内」を参照してください。）

（注） 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和6年度大学入学共通テストの受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

〈後期日程〉

(1) 募集人員

学 科	募 集 人 員
物質化学科	17人
電子情報システム工学科	35人
水環境・土木工学科	14人
機械システム工学科	20人
建築学科	14人
計	100人

(2) 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入学共通テストの受験科目を下表により志願者自身でチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

《物質化学科》

〔 選 考 方 法 〕					該当する「学力の3要素」		
	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	100	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	50			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経					
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100			
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	100			
	理	物、化、生、地学	左の4科目から2科目選択	200			
	外	英	左の科目	200			
	小 計						
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	理	化基・化		250	○	○	
	その他	調査書 ※2		30	○	○	○
	小 計				280		
合 計				1030			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 調査書の利用方法については、24ページを参照してください。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

《電子情報システム工学科、水環境・土木工学科、機械システム工学科、建築学科》

〔 選 考 方 法 〕				該当する「学力の3要素」			
	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	100	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	50			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経					
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100			
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	100			
	理	物	左の科目	100			
		化、生	左の2科目から1科目選択	100			
	外	英	左の科目	200			
	小 計						
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※2		250	○	○	
	その他	調査書 ※3		30	○	○	○
	小 計				280		
合 計				1030			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※3 調査書の利用方法については、24ページを参照してください。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テスト、個別試験等の総合点により判定します。

(3) 個別試験等の日程及び試験場

① 期日及び時間

期 日	学 科	教科及び時間
3月12日（火）	物質化学科	理科 13:00～14:30
	電子情報システム工学科 水環境・土木工学科 機械システム工学科 建築学科	数学 9:00～11:00

② 試験場

信州大学長野（工学）キャンパス 長野市若里4-17-1

（78ページからの「IV 各学部試験場案内」を参照してください。）

(注) 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和6年度大学入学共通テストの受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

7 農学部 (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/>)

〈前期日程〉

(1) 募集人員

学 科・コース		募 集 人 員
農学生命科学科	生命機能科学コース	23人
	動物資源生命科学コース	23人
	植物資源科学コース	23人
	森林・環境共生学コース	23人
計		92人

(2) 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入学共通テストの受験科目を下表により志願者自身でチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

〔 選 考 方 法 〕					該当する「学力の3要素」		
	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	100	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	100			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経					
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100			
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	100			
	理	物、化、生、地学	左の4科目から2科目選択	200			
	外	英	左の科目	200			
	小 計						
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	理	物基・物、化基・化、生基・生	左の3科目から2科目選択 ※2	400	○	○	
	その他	調査書 ※3		50	○	○	○
	小 計				450		
合 計				1250			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

※3 調査書の利用方法については、24ページを参照してください。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

(3) 個別試験等の採点・評価基準

理科は、物理、化学又は生物から2科目選択となっており、論理的思考能力、基礎学力などの高校で学習したことを評価します。

(4) 個別試験等の日程及び試験場

① 期日及び時間

期 日	教科及び時間
2月25日（日）	理科 9:00～11:30

② 試験場

信州大学伊那キャンパス 長野県上伊那郡南箕輪村8304
 (78ページからの「IV 各学部試験場案内」を参照してください。)

(注) 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和6年度大学入学共通テストの受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

〈後期日程〉

(1) 募集人員

学 科・コース		募 集 人 員
農学生命科学科	生命機能科学コース	36人
	動物資源生命科学コース	
	植物資源科学コース	
	森林・環境共生学コース	
計		36人

(2) 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入学共通テストの受験科目を下表により志願者自身でチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

【選考方法】					該当する「学力の3要素」		
	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	100	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	100			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経					
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100			
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	100			
	理	物、化、生、地学	左の4科目から2科目選択	200			
	外	英	左の科目	200			
	小 計						
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	理	化基・化、生基・生	左の2科目から1科目選択 ※2	200	○	○	
	その他	調査書 ※3		50	○	○	○
	小 計				250		
合 計				1050			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方(大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みま

す。)及び専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。

「外国語(英語)」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

※3 調査書の利用方法については、24ページを参照してください。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テストと個別試験等の総合点により判定します。

(3) 個別試験等の採点・評価基準

理科は、化学又は生物のいずれかの選択となっており、論理的思考能力、基礎学力などの高校で学習したことを評価します。

(4) 個別試験等の日程及び試験場

① 期日及び時間

期 日	教科及び時間
3月12日(火)	理科 13:00~14:30

② 試験場

信州大学伊那キャンパス 長野県上伊那郡南箕輪村8304

(78ページからの「IV 各学部試験場案内」を参照してください。)

(注) 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和6年度大学入学共通テストの受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

8 繊維学部 (<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles/>)

〈前期日程〉

(1) 募集人員

学 科	募 集 人 員
先進繊維・感性工学科	27 人
機械・ロボット学科	24 人
化学・材料学科	53 人
応用生物科学科	23 人
計	127 人

(2) 志望学科の選択

本学部「前期日程」では、先進繊維・感性工学科、機械・ロボット学科、化学・材料学科の中から、第1・第2志望を選択することができます。

(3) 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入学共通テストの受験科目を下表により志願者自身でチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

《先進繊維・感性工学科、機械・ロボット学科、化学・材料学科》

〔 選 考 方 法 〕					該当する「学力の3要素」		
	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	200	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	100			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経					
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100			
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	100			
	理	物、化、生	左の3科目から2科目選択	200			
	外	英	左の科目	200			
	小 計 (合計 900 点に 9 分の 5 を掛けて 500 点に換算する。)						
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※2		200	○	○	
	理	物基・物、化基・化、生基・生	左の3科目から1科目選択 ※3	200	○	○	
	その他	調査書 ※4		15	○	○	○
	小 計				415		
合 計				915			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方(大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。)及び専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。

「外国語(英語)」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※3 選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

※4 調査書の利用方法については、24ページを参照してください。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テスト、個別試験等の総合点により判定します。

《応用生物科学科》

【選考方法】				該当する「学力の3要素」			
	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度
大学入学共通テスト	国	国	左の科目	200	○	○	
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	100			
	公民	現社、倫、政経、倫・政経					
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100			
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	100			
	理	物、化、生	左の3科目から2科目選択	200			
	外	英	左の科目	200			
小計（合計900点に9分の5を掛けて500点に換算する。）				500			
個別試験等	教科等	科目等		配点			
	理	物基・物、化基・化、生基・生	左の3科目から2科目選択 ※2	400	○	○	
	その他	調査書 ※3		15	○	○	○
	小計				415		
合計				915			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方（大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

「外国語（英語）」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

※3 調査書の利用方法については、24ページを参照してください。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テスト、個別試験等の総合点により判定します。

(4) 採点・評価基準

大学入学共通テストの成績、個別試験の成績及び調査書の内容を総合して行います。

(5) 個別試験等の日程及び試験場

① 期日及び時間

期日	学 科	教科及び時間
2月25日（日）	先進繊維・感性工学科 機械・ロボット学科 化学・材料学科	理科 9：00～10：30 数学 13：00～15：00
	応用生物科学科	理科 9：00～12：00

② 試験場

(ア) 上田試験場と名古屋試験場を設けます。インターネット出願登録サイトで希望する試験場を登録してください。なお、調査書を提出できない志願者については、試験当日に上田試験場において別途面接を行いますので、必ず上田試験場を選択してください。（調査書を提出できない志願者が名古屋試験場を選択し、そのために試験当日に面接を受けることができなかった場合は、面接を欠席したものとして調査書の学習成績概評「E」に代えます。）

(イ) 名古屋試験場の収容人員には限りがありますので、試験場の決定は出願書類の受付順とします。名古屋試験場での受験を希望する者の数とその収容人員を超えた場合には、上田試験場で受験することになりますので、できるだけ早めに出願してください。

(ウ) 受験する試験場は受験票に印字されます。詳細については、受験番号確定のお知らせメールに記載のURLから「受験者心得」にアクセスし、掲載されている本学部の注意事項でご確認ください。

なお、決定した試験場以外では、いかなる理由があっても受験できません。

(エ) 名古屋試験場に関する照会・問い合わせは信州大学繊維学部入試事務室(Tel0268-21-5310)までお願いします。IMYビルへは一切行わないでください。

〈上田試験場〉 信州大学上田キャンパス 上田市常田3-15-1

〈名古屋試験場〉 IMYビル 愛知県名古屋市東区葵3-7-14

(78ページからの「IV 各学部試験場案内」を参照してください。)

(注) 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和6年度大学入学共通テストの受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

〈後期日程〉

(1) 募集人員

学 科	募 集 人 員
先進繊維・感性工学科	12 人
機械・ロボット学科	23 人
化学・材料学科	29 人
応用生物科学科	15 人
計	79 人

(2) 志望学科の選択

本学部「後期日程」では、先進繊維・感性工学科、機械・ロボット学科、化学・材料学科、応用生物科学科の中から、第1・第2志望を選択することができます。

(3) 実施教科・科目等、配点及び合否判定基準

令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学部が指定した以下の教科・科目を受験していない場合は、出願することができません。

大学入学共通テストの受験科目を下表により志願者自身でチェックし、本学の出願資格を満たすことを必ず確認したうえで出願するようにしてください。

〔 選 考 方 法 〕				該当する「学力の3要素」						
大学入学共通テスト	教科	科目	受験を要する科目等	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学習する態度			
	国	国	左の科目	200	○	○				
	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	左の10科目から1科目選択 ※1	100						
	公民	現社、倫、政経、倫・政経								
	数	数Ⅰ・数A	左の科目	100						
		数Ⅱ・数B、簿、情報	左の3科目から1科目選択	100						
	理	物、化、生	左の3科目から2科目選択	200						
	外	英	左の科目	200						
	小 計 (合計 900 点に 9 分の 8 を掛けて 800 点に換算する。)			800						

	教科等	科目等	配点			
個別試験等	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ※2	200	○	○	
	理	物基・物、化基・化、生基・生 ※3	200	○	○	
	その他	調査書 ※4	15	○	○	○
	小 計		415			
合 計			1215			

【大学入学共通テスト】欄

「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方(大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している方を含みます。)及び専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。

「外国語(英語)」については、24ページを参照してください。

※1 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した方については、第1解答科目の成績を利用します。

【個別試験等】欄

※2 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

※3 選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。

※4 調査書の利用方法については、24ページを参照してください。

【合否判定基準】

配点に従い、大学入学共通テスト、個別試験等の総合点により判定します。

(4) 採点・評価基準

大学入学共通テストの成績、個別試験の成績及び調査書の内容を総合して行います。

(5) 個別試験等の日程及び試験場

① 期日及び時間

期 日	学 科	教科及び時間
3月12日(火)	全学科	数学 9:00~11:00
		理科 13:00~14:30

② 試験場

後期日程の試験場は上田試験場のみとなります。

〈上田試験場〉 信州大学上田キャンパス 上田市常田3-15-1

(78ページからの「IV 各学部試験場案内」を参照してください。)

(注) 受験の際は、「信州大学の受験票」、「令和6年度大学入学共通テストの受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

IV 各学部試験場案内

各学部とも以下の試験場で実施します。詳細については、本学のホームページ（入試情報ポータル/インターネット出願 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）から<受験者心得>にアクセスし、各学部の注意事項を確認してください。

学部	試験場連絡先・交通案内	試験場略図
人文学部 経法学部 (松本試験場) ・ 理学部 医学部	<p>松本キャンパス 松本市旭3-1-1</p> <p>JR松本駅「お城口(東口)」を出て右前方松本バスターミナルのりば1の“信大横田循環線”又は“浅間線”に乗車(約15分)、「信州大学前」下車、徒歩2分。</p> <p>人文学部 Tel 0263-37-3458 (東京試験場も設けます。79ページ参照。)</p> <p>経法学部 Tel 0263-37-3312 (東京試験場も設けます。79ページ参照。)</p> <p>理学部 Tel 0263-37-2439</p> <p>医学部医学科 Tel 0263-37-3419</p> <p>医学部保健学科 Tel 0263-37-2357</p>	<p>Map of Matsumoto Campus showing the location of the examination venue. Key landmarks include JR Matsumoto Station (お城口), Matsumoto Bus Terminal, and the Shinshu University campus. The map shows the route from the station to the bus terminal and then to the examination venue.</p>
教育学部	<p>長野(教育)キャンパス 長野市西長野6の口 Tel 026-238-4044</p> <ul style="list-style-type: none"> JR長野駅善光寺口4番のりばで、長野市循環バス『ぐるりん号』に乗車(15分)、バス停「信大教育学部前」下車して道路を挟んで正面に長野(教育)キャンパスがあります。(徒歩2分) JR長野駅善光寺口1番のりばで、アルピコバス“善光寺大門行き(びんずる号)”“善光寺経由宇木行き”“善光寺・西条経由若槻東条行き”“善光寺・若槻団地経由若槻東条行き”のいずれかに乗車(10分)、「花の小路」下車、徒歩7分。 JR長野駅善光寺口7番のりばで、アルピコバス、“県道経由戸隠中社行き”“鬼無里行き”“川後経由滝屋行き”のいずれかに乗車(10分)、バス停「信大教育学部前」下車して道路を挟んで正面に長野(教育)キャンパスがあります。(徒歩2分) 	<p>Map of Nagano (Education) Campus showing the location of the examination venue. Key landmarks include Nagano Station, Nagano City Bus Terminal, and the examination venue. The map shows the route from the station to the bus terminal and then to the examination venue.</p>
工学部	<p>長野(工学)キャンパス 長野市若里4-17-1 Tel 026-269-5055</p> <ul style="list-style-type: none"> JR長野駅東口から徒歩約20分。 JR長野駅東口21番のりばで、長電バス“日赤線”に乗車(5分)、「信大工学部」で下車、正門まで徒歩2分。(土日運休) JR長野駅善光寺口2番のりばで、アルピコバス“日赤経由大塚南行き”“松岡行き”“ビッグハット行き”のいずれかに乗車(8分)、「信大工学部前」下車、正門まで徒歩5分。 	<p>Map of Nagano (Engineering) Campus showing the location of the examination venue. Key landmarks include Nagano Station, Nagano City Bus Terminal, and the examination venue. The map shows the route from the station to the bus terminal and then to the examination venue.</p>

学部	試験場連絡先・交通案内	試験場略図
農学部	<p>伊那キャンパス 長野県上伊那郡南箕輪村8304 Tel 0265-77-1310</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央道高速バス「中央道伊那インター」又は「伊那インター前」下車、徒歩15分。 JR 飯田線伊那市駅下車、駅から南西へ徒歩3分の伊那バスターミナル「伊那営業所」から西箕輪線に乗車(17分)、「大学入口」下車、徒歩5分。 路線バスは本数が少ないので、注意してください。 	
繊維学部 (上田試験場)	<p>上田キャンパス 上田市常田3-15-1 Tel 0268-21-5310 (前期日程は名古屋試験場も設けます。80ページ参照。)</p> <ul style="list-style-type: none"> JR・しなの鉄道上田駅お城口から徒歩20分。又はタクシーで5分。 JR・しなの鉄道上田駅お城口バス停1番のりばから千曲バス「鹿教湯線丸子・鹿教湯方面行」乗車(3分)、「イオン上田前」下車、徒歩5分。 JR・しなの鉄道上田駅お城口バス停2番のりばから上田バス「久保林公民館前行」乗車(3分)、「イオン上田前」下車、徒歩5分。 	
人文学部・経済学部 (東京試験場) 【前期日程のみ】	<p>二松學舎大学九段キャンパス九段4号館 東京都千代田区九段南2-4-14</p> <p>人文学部入試事務室 Tel 0263-37-3458 経済学部入試事務室 Tel 0263-37-3312</p> <p>※ 東京試験場に関する照会・問い合わせは、信州大学人文学部又は経済学部の入試事務室までお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地下鉄東西線・半蔵門線・都営新宿線「九段下」駅下車、2番出口より徒歩8分。 地下鉄半蔵門線「半蔵門」駅下車、5番出口より徒歩10分。 JR 中央線(総武線)・地下鉄有楽町線・東西線・南北線「飯田橋」駅下車、徒歩15分。 JR 中央線(総武線)・地下鉄有楽町線・南北線・都営新宿線「市ヶ谷」駅下車、徒歩15分。 	

学部	試験場連絡先・交通案内	試験場略図
繊維学部 (名古屋試験場) 【前期日程のみ】	<p>IMYビル 愛知県名古屋市東区葵 3-7-14</p> <p>繊維学部入試事務室 Tel. 0268-21-5310</p> <p>※ 名古屋試験場に関する照会・問い合わせは、信州大学繊維学部入試事務室までお願いします。IMYビルへは一切行わないでください。</p> <p>・ JR 中央線千種駅構内から地下通路を通り、地下鉄千種駅1番出口徒歩1分。</p>	

■ この要項に関する問い合わせ先

人文学部入試事務室	〒390-8621 松本市旭 3-1-1	TEL0263-37-3458
経法学部入試事務室	〃	TEL0263-37-3312
理学部入試事務室	〃	TEL0263-37-2439
医学部医学科入試事務室	〃	TEL0263-37-3419
医学部保健学科入試事務室	〃	TEL0263-37-2357
教育学部入試事務室	〒380-8544 長野市西長野 6 の口	TEL026-238-4044
工学部入試事務室	〒380-8553 長野市若里 4-17-1	TEL026-269-5055
農学部入試事務室	〒399-4598 上伊那郡南箕輪村 8304	TEL0265-77-1310
繊維学部入試事務室	〒386-8567 上田市常田 3-15-1	TEL0268-21-5310
学務部入試課	〒390-8621 松本市旭 3-1-1	TEL0263-37-2192

■ ホームページ（入試情報ポータル）https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/

